KING JIM

デジタルノート「フリーノ」
FRN10
取扱説明書

freno.

はじめに

このたびは、デジタルノート「フリーノ」をお買い上げいただき、ありがとうございます。

「フリーノ」を使用する前に、クイックスタートガイドと合わせて、取扱説明書（本書）をよくお読みになり、正しくお使いください。

「フリーノ」を本書とともに末永くご愛用いただきますよう、心よりお願い申し上げます。

初期設定やソフトウェアアップデートには、無線 LAN ネットワーク環境が必要です。

- 本書の内容の一部または全部を無断で転載することはおやめください。
- 本書の内容は予告なしに変更することがありますので、ご了承ください。
- 本書の作成には万全を期しておりますが、万一誤りなどがございましたら、当社までご連絡ください。
- 本機は日本国内専用です。本機を日本国外に持ち出して使用する際は、その国 / 地域の法規制などの条件をご確認ください。
- 本機を、テレビ・ラジオなどの電波受信機に近づけて使用すると、雑音などが発生することがありますのでご了承ください。

注意

- 本機やパソコンなどに保存したデータは、長期間・永久的な保存はできません。
  本機に記載されたデータの保全については、お客様ご自身でバックアップなどの必要な対策をおこなってください。
  本機の故障、修理、検査、電池の消耗などに起因するデータの損失および損失利益、本機の使用を原因としたパソコンの故障、修理、検査、それらに起因するデータの損失の障害および損失利益などにつきましては、当社では一切その責任を負いかねますのであらかじめご了承ください。
- 本書に記載されていない操作はしないでください。事故や故障の原因になることがあります。

商標

キングジム、KINGJIM、フリーノ、freno は株式会社キングジムの商標または登録商標です。

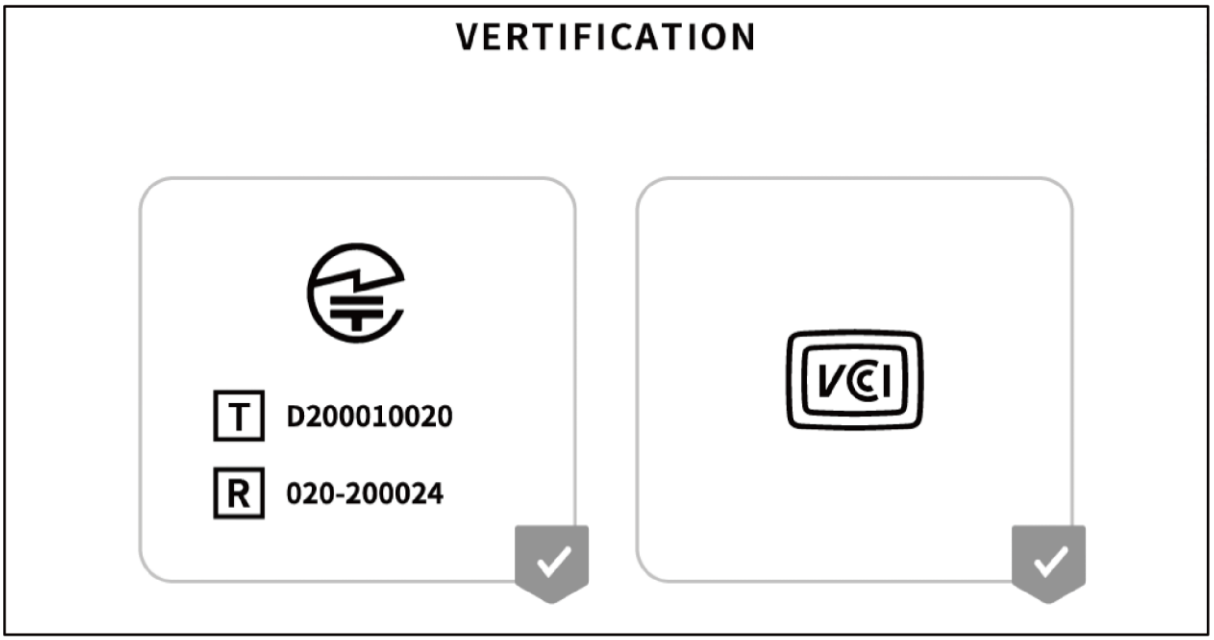
下記の他社登録商標・商標をはじめ、本文中に掲載されている会社名や商品、またはサービスなどの名称は、一般に各社の商標または登録商標です。

- Dropbox は、米国 Dropbox, Inc.の登録商標です。
- Evernote は、Evernote Corporation の登録商標です。

認証情報

本機は、次の認証を取得しています。

本情報は、本機の「設定画面」メニューの「本体情報」の「認証」から確認できます。



目次

はじめに 1
目次 3
安全上のご注意 4
1 使用前の準備 10
2 操作方法 16
3 ノート機能を使う 19
4 PDF を閲覧・編集する 43
5 カレンダーを使用する 55
6 スクリーンショットを撮る 58
7 その他の機能を使用する 59
8 本機の設定 60
9 故障かなと思ったら 69
10 お手入れ 70
11 廃棄 70
12 仕様 71
13 アフターサービス 72
14 お問い合わせ 73

安全上のご注意

お使いになる方々や他の人々への危害、財産への損害を未然に防ぐため、必ずお守りいただきたい事項を次のように表示しています。

本機を使用する前に、必ず本書をよく読み、正しくお使いください。

表示された指示内容を守らずに、誤った使いかたによって起こる危害および損害の度合いを、次のように説明しています。

⚠ **危険**	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性があり、かつその切迫の度合いが高い危害が想定される」内容を示しています。
⚠ **警告**	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を示しています。
⚠ **注意**	この表示を守らずに、誤った使いかたをすると、「軽傷を負う可能性または物的損害が発生する可能性が想定される」内容を示しています。

⚠ 危険

本体について

- 異常な音がしたり、煙が出たり、熱が出たり、異臭がした場合は、ただちに本機の電源を切ってください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 所定の充電時間を超えても充電が完了しないときは、充電を止めてください。漏液・破裂の原因となります。
- 使用中や充電中に液漏れしたり、異臭がしたり、変色するなどの異常がある場合は、ただちに本機から USB ケーブルを抜き、本機の電源を切ってください。火災・やけど・けが・感電の原因となります。

USB ケーブルについて

- USB ケーブルが損傷している場合、ただちに使用を中止してください。火災・感電の原因となります。

⚠ 警告

表示された電源電圧以外の電圧で使用しないでください。火災・破裂・感電の原因となります。

無線について

- 病院など、電波使用が禁止されている場所では本機を使用しないでください。
- 本機の電波で電子機器や医療機器（たとえばペースメーカー）などに影響を及ぼすおそれがあります。
- **航空機内での本機の使用については、各航空会社にお問い合わせください。**
- 多くの航空会社では、電子機器の使用に対して規定を設けています。

⚠ 警告

その他

- 本機の上に金属製のものを置いたり、金属製のテーブルの上で本機を使用したりしないでください。
- 磁石や磁気から本機を遠ざけてください。干渉、故障、損傷の原因となります。
- 本機を踏んだり、落としたり、たたいたりなど、強い力や衝撃を与えないでください。破損することがあり火災・感電の原因となります。破損した場合には、電源を切り、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 本機にお茶、コーヒー、ジュースなどの飲物をこぼしたり、殺虫剤を吹きかけたりしないでください。故障や火災・感電の原因となります。水などをこぼした場合には、電源を切り、販売店へご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 本機を分解、または改造しないでください。火災・感電の原因となります。また、本書に記載されていない操作はしないでください。事故や故障の原因となります。

⚠ 注意

本体について

バッテリー内部の液が皮膚に付着した場合は、すぐにきれいな水で十分に洗い流してください。また、液漏れが起こったときは、ただちに本機から USB ケーブルを抜き、本機の電源を切ってください。

内蔵バッテリーについて

- バッテリーには寿命があります。充電しても機能が回復しない場合は寿命ですので、バッテリーの交換修理が必要です。劣化したバッテリーを使用し続けると破裂・発火・発熱の原因となります。なお、寿命は使用状態によって異なります。
- バッテリーは、お客様ご自身で取り外しや交換を行わないでください。バッテリーの交換に関するお問い合わせは、お買い上げ販売店、または当社お客様相談室へお願い致します。
- バッテリーは消耗品です。バッテリーの充電機能が低下した状態でそのまま使用し続けると、急に電源が切れることがあり、データの書き込み・読み出しの失敗、記録内容の消失、故障などのおそれがあります。
- はじめてご使用になるときや、長時間ご使用にならなかったときは、ご使用前に充電してください。
- 長時間使用しない場合は、高温多湿を避けて保管してください。また、バッテリーの劣化を防ぐために 3～5 か月に一度充電してください。
- バッテリーは一般的な特性として、低温時には性能が低下します。低温環境下でお使いになるときは、本機を冷やさないようにしてください。

⚠ 注意

無線 LAN（Wi-Fi）について

- 本機で利用される無線 LAN（Wi-Fi）の周波数帯は、医療機器や電子レンジなどの産業・科学機器、工場の生産ラインなどで使用される移動体識別装置用の構内無線局や特定小電力無線局と重複しているため、電波の干渉による無線通信の障害が発生するおそれがあります。
- 本機のご利用の前に、干渉範囲内に移動体識別装置用の構内無線局や特定小電力無線局が運用されていないことを確認してください。
- 万一、本機の使用中に移動体識別装置用の構内無線局（RFID）や特定小電力無線局（トランシーバーなど）に対して電波の干渉が発生したときは、速やかに使用を中止してください。
- その他の無線機器の周囲、電子レンジなど電波を発する機器の周囲、障害物の多い場所、その他電波状態の悪い環境で使用した場合に接続が頻繁に途切れたり、通信速度が極端に低下したり、エラーが発生したりする可能性があります。
- 本機はすべての無線 LAN ネットワーク環境との接続動作を保証するものではありません。
- 当社に故意または重大な過失がある場合を除き、無線機器によるデータ通信時に発生したデータおよび情報の漏洩につきましては、当社は一切の責任を負いかねます。
- 無線 LAN（Wi-Fi）は 2.4GHz 無線機や Bluetooth 機器と同じ周波数帯域であり、同じ周波数帯域を使用する他の機器に影響を与えることがあります。接続に支障がある場合は、お使いの Bluetooth 機器、無線 LAN（Wi-Fi）のいずれかの使用をいったん中止してください。

micro SD カードについて

- 端子部に直接触れたり、金属や固いものを当てたりしないでください。静電気によりデータが破壊・消失するおそれがあります。
- 分解や改造をしたり、強い衝撃を与えたりしないでください。
- 高温・多湿な場所、結露する場所、ほこりが多い場所、静電気、電気ノイズ、強い磁気がある場所での使用や保管は避けてください。
- データの読み出し中に機器の電源を落としたり、機器から micro SD カードを引き抜いたりしないでください。動作が停止する、データが失われる、通常と異なる動作をする場合があります。
- 廃棄の際は、お住まいの自治体のルールに沿って廃棄してください。
- データの読み書きをしている間、micro SD カードを抜き差ししないでください。保存されたデータが破損するおそれがあります。

⚠ 注意

画面（電子ペーパー）について

- 本機の画面には、電子ペーパーを採用しています。電子ペーパーの特性上、表示切替がやや遅く、また画面に多少の残像が生じることがありますが、故障ではありません。あらかじめご了承ください。
- 画面の残像は、「リフレッシュ」を選択すると消去できます（「タスクバー」を参照してください）。

デジタルペンについて

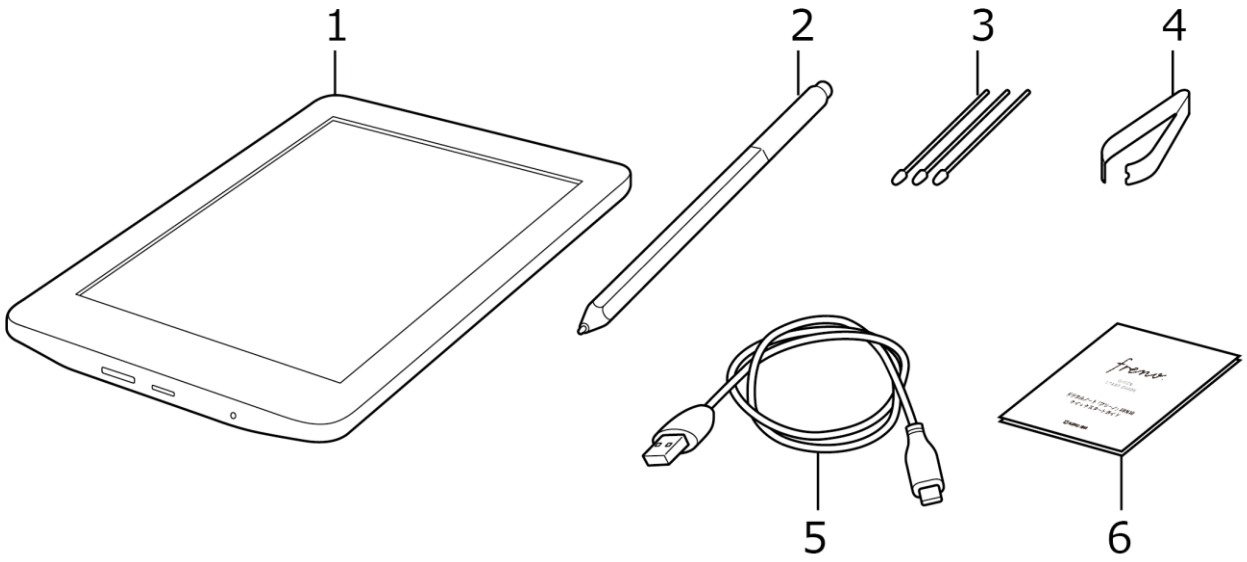
- デジタルペンは高温、高湿にならない所に保管してください。たとえば炎天下の自動車内などに放置しないようにご注意ください。
- デジタルペンのペン先を押したままで保管しないでください。筆圧検出機能が故障する場合があります。
- デジタルペンの芯の交換は必ず同梱の芯抜きを用いて、専用の芯（同梱）と交換してください。
- 本機は微弱な磁界を使ってデジタルペンを検出しますので、磁石や金属片（金属製の定規など）をデジタルペンの近くや本機の上に置かないでください。検出精度の劣化やデジタルペンの故障の原因となります。

著作権に関するご注意

本製品を利用して著作権の対象となっている著作物を利用することは、著作権法上、個人的にまたは家庭内でその複製物や編集物を使用する場合に限って許されています。利用者自身が複製対象物について著作権などを有しているか、あるいは複製などについて著作権者などから許諾を受けているなどの事情が無いにもかかわらず、この範囲を超えて複製・編集や複製物・編集物を使用した場合には、著作権などを侵害することとなり、著作権者などから損害賠償などを請求されることとなりますので、そのような利用方法は厳重にお控えください。

1 使用前の準備

セット内容の確認

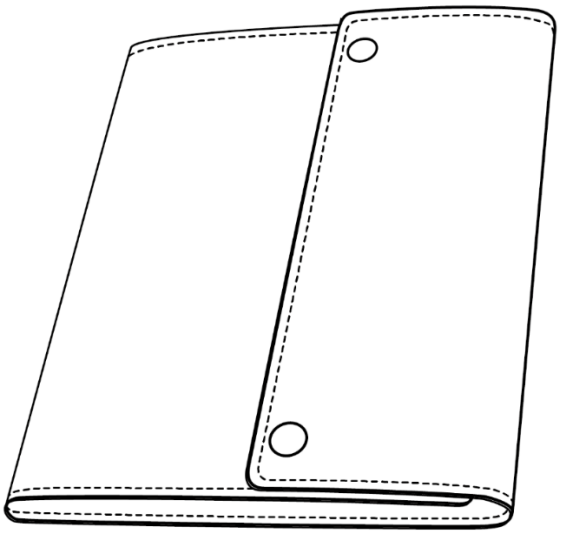


番号	名称（数量）
1	FRN10 本体（×1）
2	デジタルペン（×1）
3	替芯（×3）
4	芯抜き（×1）
5	USB ケーブル（Type-A/Type-C）
6	クイックスタートガイド（保証書付）

ご使用になる前に保護シートを剥がしてください。

別売品のご案内

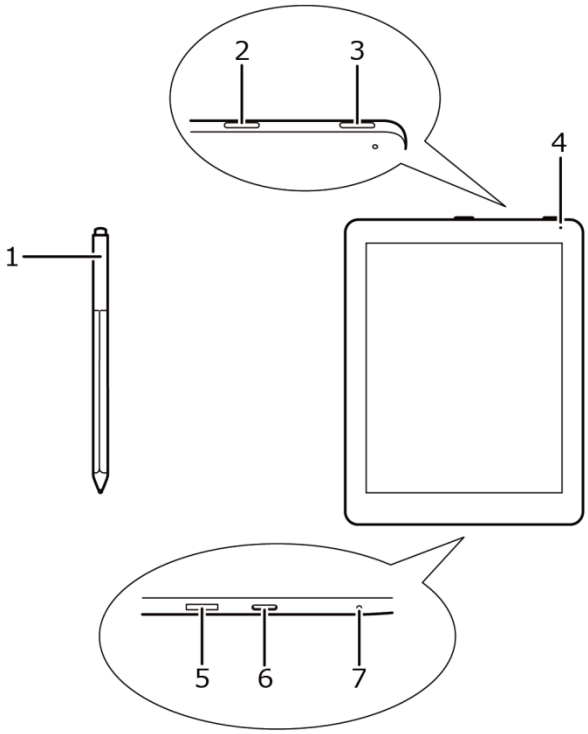
「フリーノ」専用カバー（FRNC1）



「フリーノ」専用デジタルペン替芯（FRNR1）

各部の名称と機能

各部の名称と機能は、以下のとおりです。

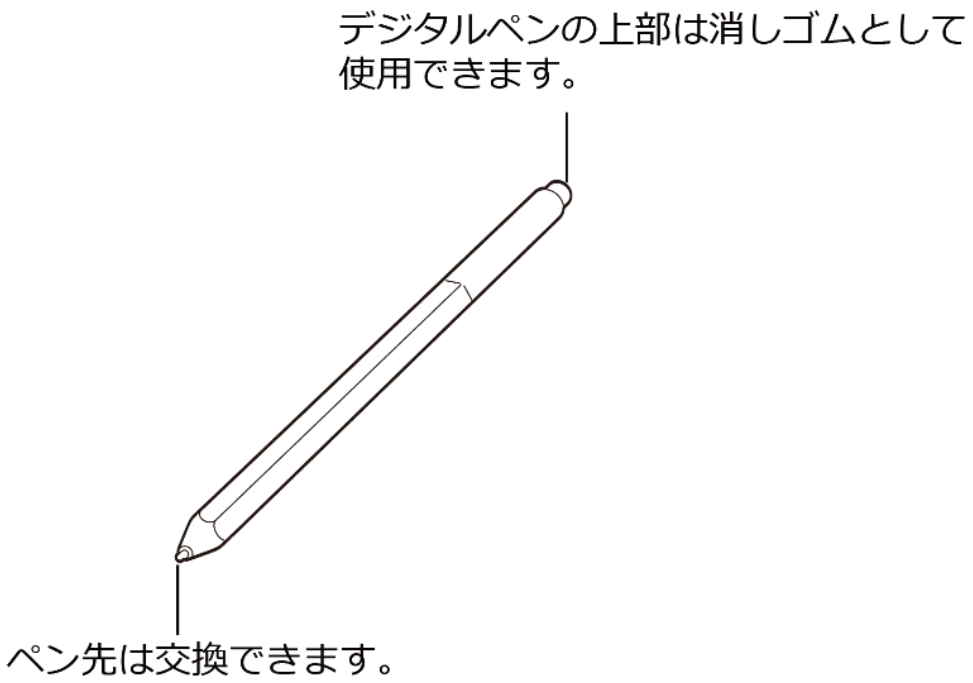


番号	名称	機能
1	デジタルペン	線や文字の描画に使用します。また、本機操作の際のタッチペンとして使用できます。
2	フロントライトボタン	フロントライトを点灯・消灯します。
3	電源ボタン	本機の電源を ON・OFF します。
4	LED	充電中は赤色、充電完了後は緑色に点灯します。
5	micro SD カードスロット	micro SD カードをセットします。
6	USB Type-C ポート	付属の USB ケーブル（Type-A/Type-C）をつなげて本機を充電できます。 PC と接続することで、本機内に保存されたファイルを PC で操作できます。 ※mac OS でのファイル閲覧には、Android File Transfer のインストールが必要です。
7	リセットボタン	本機が正しく動作しない場合に再起動します。細いピンやクリップなどで押してください。保存されていないデータは失われることがあります。

デジタルペンについて

ペン先でメニューを操作したり、線や文字を描画したりします。

デジタルペンは電池を使用していないため、充電の必要はありません。



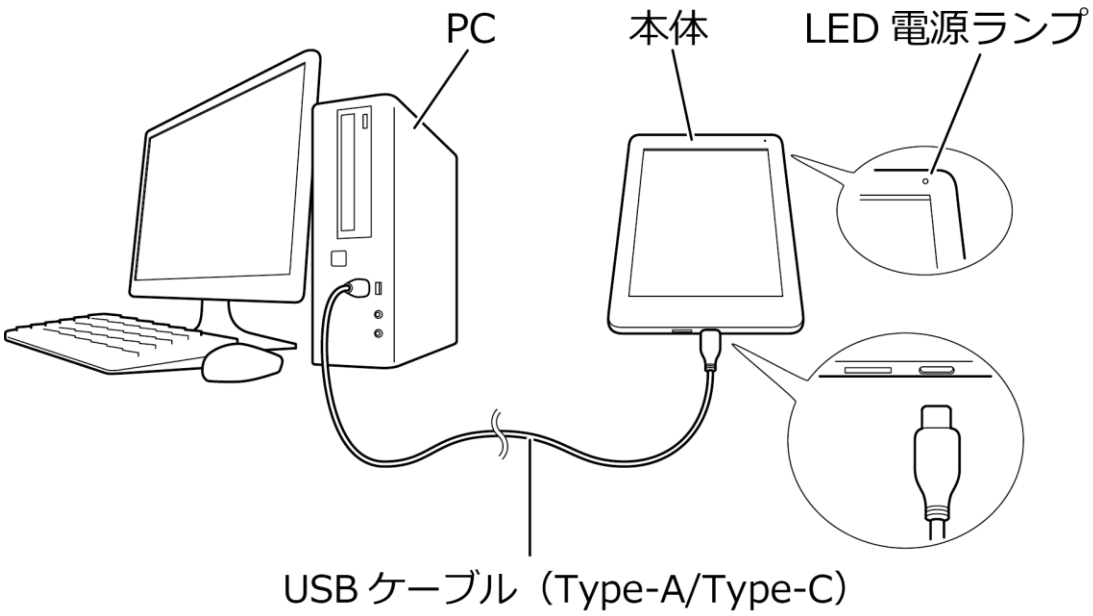
ペン先の交換については、「10 お手入れ」を参照してください。

充電する

本機を使用する前に、付属の USB ケーブル（Type-A/Type-C）で充電してください。

⚠ 注意

- 端子が差し込みにくい場合は、無理に差し込まないでください。破損のおそれがあります。
- 付属の USB ケーブル（Type-A/Type-C）を使用してください。
- 本機を使用しながら充電すると、充電時間が標準より長くなります。
- 満充電後はバッテリーの消耗を抑えるため、USB ケーブル（Type-A/Type-C）を本機から抜いてご使用ください。



以下の手順で充電します。

1. 付属の USB ケーブル（Type-A/Type-C）を本機の USB Type-C ポートに接続します。
2. ケーブルの反対側を、USB 端子がつながる機器やコンセントに接続します。
   - 充電を開始すると、LED 電源ランプが赤色に点灯します。
   - 充電が終了すると、LED 電源ランプが緑色に点灯します。

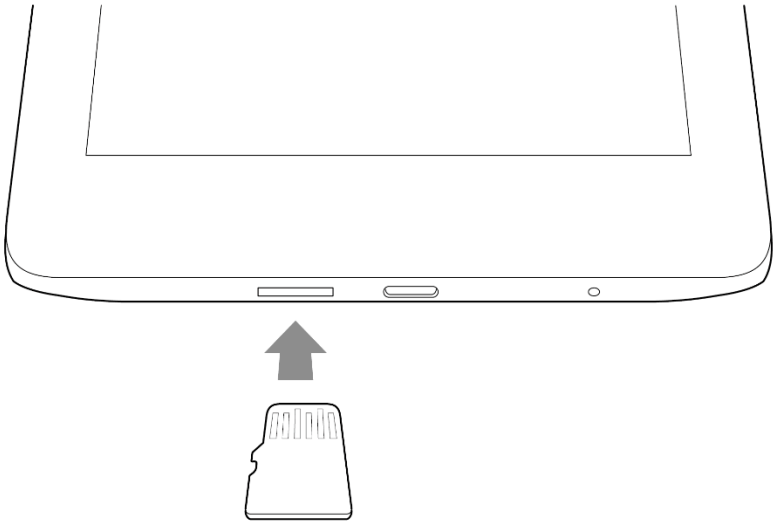
充電中は、常に電源 ON の状態となります。

micro SD カード（別売り）をセットする/取り出す

- micro SD カードは正しい向きで、ロックされるまで確実に挿入してください。
- 動作確認済みの micro SD カードは、弊社 HP（以下）でご確認ください。

https://kingjim.jp/frn10_sd/

micro SD カードをセットする



micro SD カードを本機の micro SD カードスロットに挿入します。

micro SD カードを奥まで正しく挿入すると、カードがロックされます。

micro SD カードを取り出す

⚠ 注意

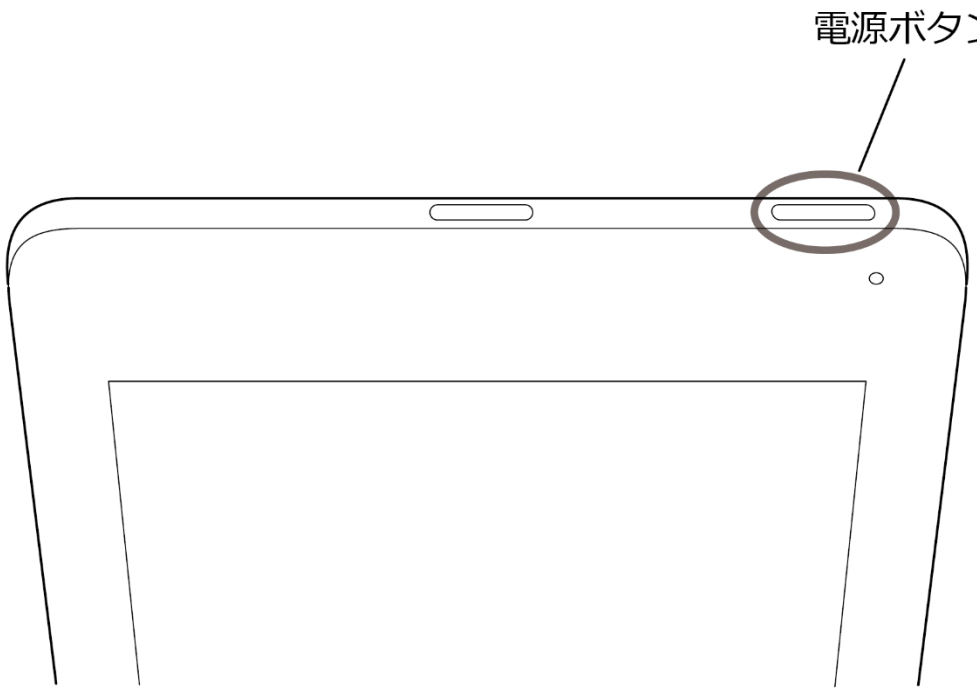
micro SD カードは、マウントを解除した後に取り出してください。

マウントを解除するには、タスクバーの「SD カードのマウント解除」をタップします。

micro SD カードの後端を爪などで押すと、ロックが解除され取り出せます。

2 操作方法

電源を入れる/切る



電源を入れる

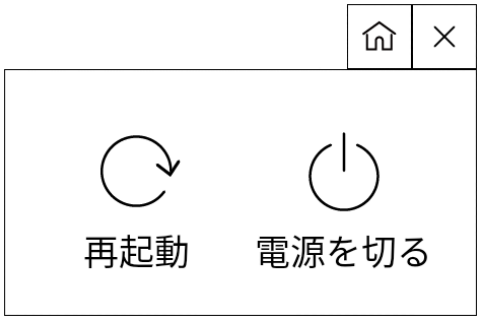
1. 電源ボタンを長押しします。

   LED が緑色の点滅を繰り返した後に、ホーム画面が表示されます。

初回起動時に最新版ソフトウェアへのアップデートが必要となります。表示される指示に従い無線 LAN ネットワーク環境に接続（「無線 LAN（Wi-Fi）に接続する」を参照してください）し、アップデートしてください。

電源を切る

1. 電源ボタンを長押しします。



2. 表示されるダイアログから「電源を切る」をタップします。

   本機の電源が切れます。

   - 編集中のファイルがある場合はデータが失われます。
   - 「再起動」をタップすると、本機を再起動します。
   - 「ホーム」アイコンをタップすると、Notes 画面に戻ります。
   - 「×」アイコンをタップすると、キャンセルします。

スリープ機能の ON/OFF

本機を使用中に電源ボタンを押すとスリープ状態になり、スリープ画面が表示されます。

スリープ画面で電源ボタンを押すとスリープ前の画面に復帰します。

自動的にスリープ状態に入るまでの時間を設定する方法、スリープ画面を変更する方法については、「オートスリープ機能を設定する」を参照してください。

タスクバー

画面上部の操作アイコンです。起動中は常に表示されています。

番号	名称	機能
1	戻る	１つ前に表示されていた画面に戻ります。
2	ホーム	Notes 画面に戻ります。
3	アプリ管理	バックグラウンドで起動している機能が表示されます。「×」をタップすると動作を停止できます。
4	リフレッシュ	画面を白黒反転させ、画面に蓄積された残像を消去します。
5	micro SD	micro SD カードを挿入している場合、ここにアイコンが表示されます。 micro SD カードを安全に取り外します。
6	Wi-Fi	Wi-Fi を ON にしている場合、タップすると Wi-Fi 設定画面を表示します（*1）。 Wi-Fi を OFF にしているときは、表示されません。
7	表示設定	明るさと色温度（フロントライトの色）、コントラストとシャープネスを設定します。 フロントライトの点灯・消灯状態によってアイコンが切り替わります。
8	設定	設定画面を表示します（*2）。
9	バッテリー残量	バッテリー残量を表示します。タップすると、バッテリー残量の詳細と使用状況が表示されます。

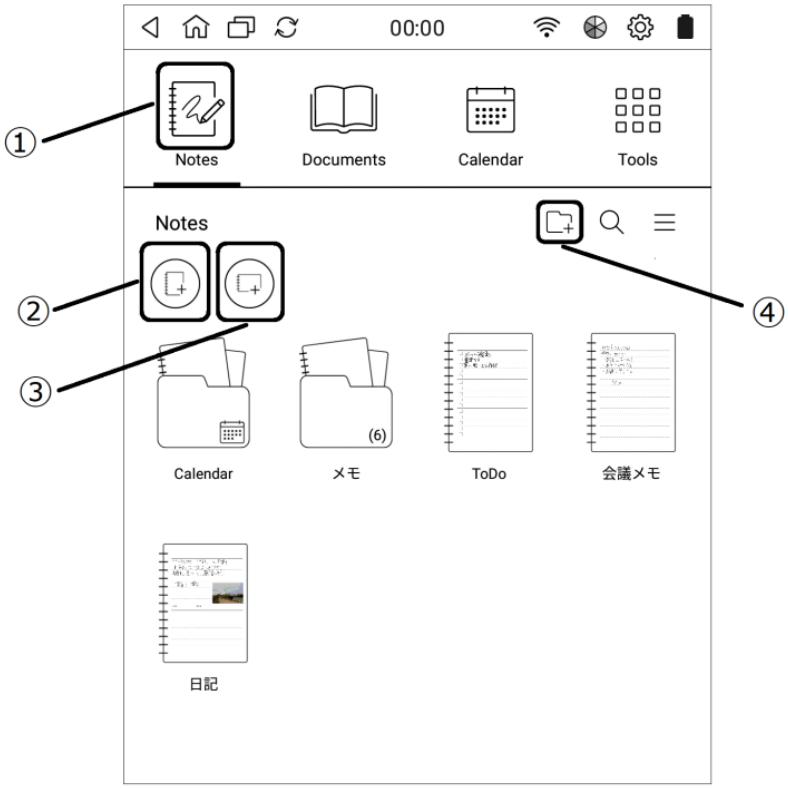
*1：「無線 LAN（Wi-Fi）に接続する」を参照してください。

*2：「8 本機の設定」を参照してください。

3 ノート機能を使う

ノートを作成します。手書きのメモやイラストを描画して保存できます。

1. Notes（①）をタップして起動します。

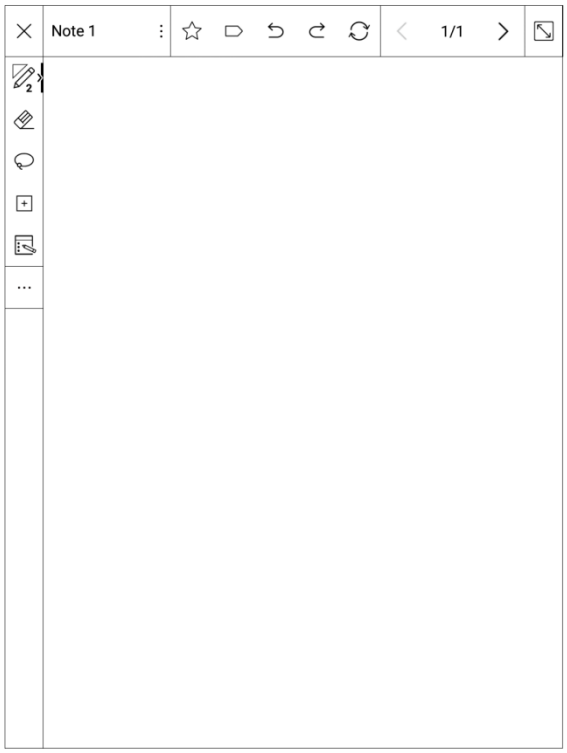


2. 縦書きアイコン（②）または横書きアイコン（③）をタップします。
   新規ノートが開きます。

保存されたノートはサムネイルをタップすることで編集できます。

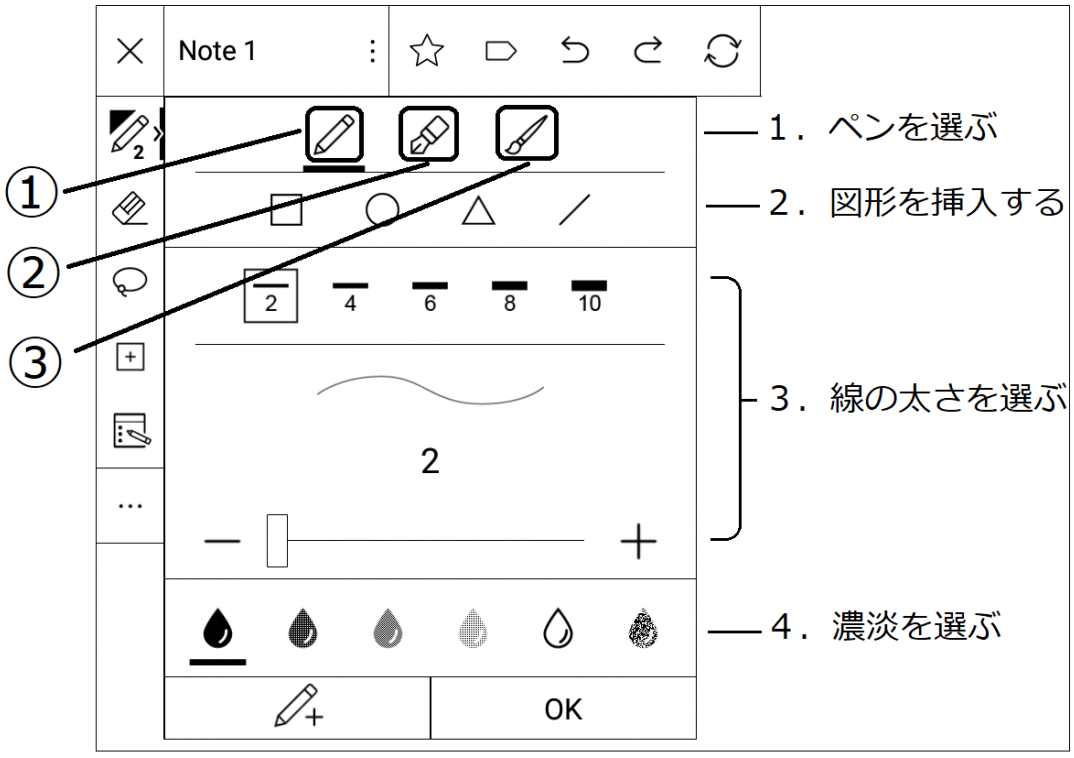
フォルダ作成アイコン④をタップしてフォルダを作成します。

ノートを作成する



書く

デジタルペンで描画します。メニューのペンアイコンをタップすると詳細を設定できます。



1. ペンの種類を選ぶ

   種類によってデジタルペンの筆圧による太さの表現が異なります。

番号	アイコン	ペンの種類	機能
①		鉛筆	鉛筆のようなタッチで描画できるツールです。筆圧に関係なく一定の太さで線を描画します。
②		ペン	万年筆のようなタッチで描画できるツールです。筆圧の強弱で太さを表現できます。
③		筆	筆のようなタッチで描画できるツールです。筆圧の強弱で太さを表現できます。

2. 図形を挿入する

   直線・四角形・円・三角形を描画できます。始点から終点までドラッグしてペンを離すと描画されます。図形は、後から移動したり大きさの変更をしたりできます。

3. 線の太さを選ぶ

   アイコンをタップして線の太さを選択できます（2/4/6/8/10 の 5 段階）。

   より細い線、太い線を使いたい場合は、下部のスライダーで設定できます（1～15 の 15 段階）。

4. 線の濃淡を選ぶ

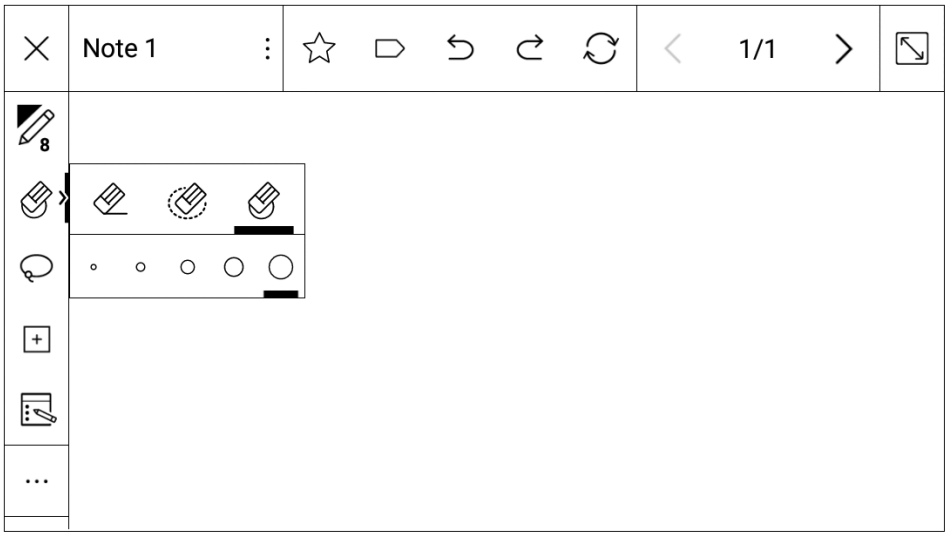
5. 「OK」または「ペンの追加」をタップして設定を完了します。ペンの設定は、最大 3 つまで保存することができます。

   ノートの編集を終了するには画面左上の「×」ボタンをタップします。

現在の内容が自動保存されます。ファイルサイズの大きいノートは、読み込み中のアイコンが表示される場合があります。その間は描画ができません。

消しゴムツールを使用する

ペンツールで作成した線やオブジェクトを削除できます。

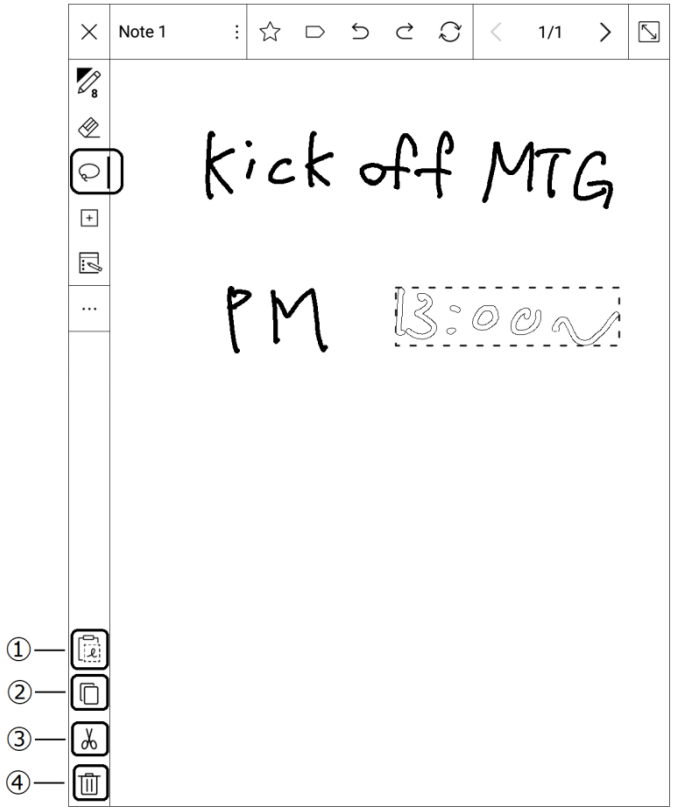


番号	アイコン	名称	機能
①		オブジェクト単位で削除	消しゴムツールで触れたオブジェクトを削除します。
②		選択したオブジェクトを削除	ペンで範囲選択したオブジェクトを削除します。
③		部分的に削除	消しゴムツールで触れた部分を削除します。

- デジタルペンの上部でも削除できます。オブジェクトに触れて、軽く押し込んでください。デジタルペンでは、オブジェクト単位で削除します。
- テキストボックスツールで作成したテキストは削除できません。テキストはテキストボックスツールで削除してください。
- 表ツールで作成した表は削除できません。表は表ツールで削除してください。

なげなわツール

ペンツールで作成した線やオブジェクトを、なげなわツールでノート内で編集できます。



※テキストボックスで作成したテキストや、表ツールで作成した表は、なげなわツールで選択できません。テキストツールや表ツールを使用してください。

選択した線やオブジェクトを移動する

選択した線やオブジェクトは、好きな場所に移動できます。

1. なげなわツールをタップし、移動したい線やオブジェクトを囲みます。
2. 選択した線やオブジェクトを、移動したい位置に動かします。
3. 画面の空白部分をタップして、移動を確定します。

選択した線やオブジェクトをコピー、切り取り、貼り付け、削除する

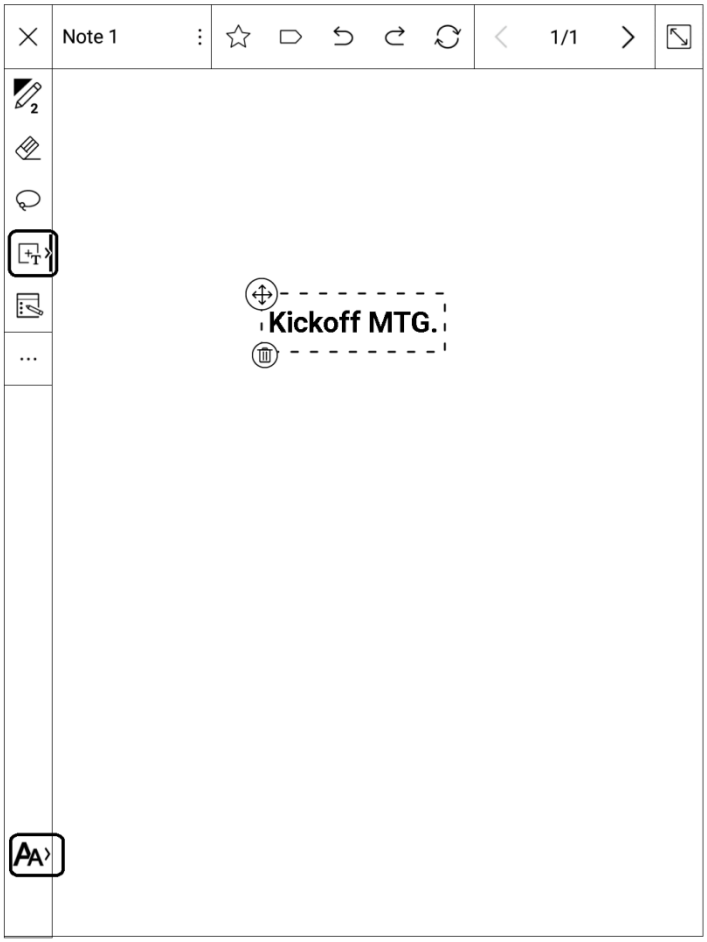
選択した線やオブジェクトは、コピー、切り取り、貼り付け、削除することができます。

1. なげなわツールをタップし、移動したい線やオブジェクトを囲みます。
2. コピー、切り取り、貼り付け、削除をするには、下の表を参照してください。

番号	アイコン	名称	機能
①		貼り付け	切り取りまたはコピーを選択中のみ表示されます。 選択した線やオブジェクトをペーストできます。
②		コピー	選択した線やオブジェクトをコピーします。
③		切り取り	選択した線やオブジェクトを切り取ります。
④		削除	選択した線やオブジェクトを削除します。

テキストボックスを挿入する

テキスト（文字）の入力と編集ができます。



1. 挿入アイコンをタップし、テキストボックスツールをタップします。
2. 画面上で、テキストボックスを挿入したい位置をタップします。

   テキスト入力画面が表示されます。
3. テキスト入力画面に文字を入力し、右上の「✓」で確定します。「×」でテキストボックス挿入をキャンセルします。

- 一度配置したテキストボックスを移動するときは、移動アイコンをタップして移動させてください。
- テキストの大きさや濃淡などを変更したい場合は、配置したテキストボックスを選択している状態で、ツールバーの下部に表示されるアイコンから編集してください。
- テキストボックスを削除するときは、テキストボックスを選択し、左下のゴミ箱マークをタップしてください（消しゴムツールでは削除できません）。

画像を挿入する

画像の挿入ができます。

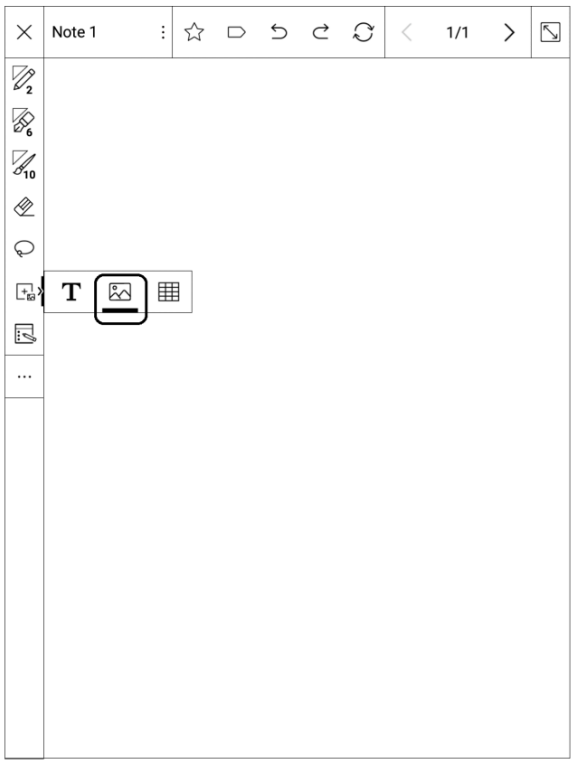
1. 挿入アイコンをタップし、画像ツールをタップします。
2. 画面上に画像を挿入したい位置をタップすると、画像挿入の画面が表示されます。
3. 「画像を追加」を選択し、挿入する画像を選択します。

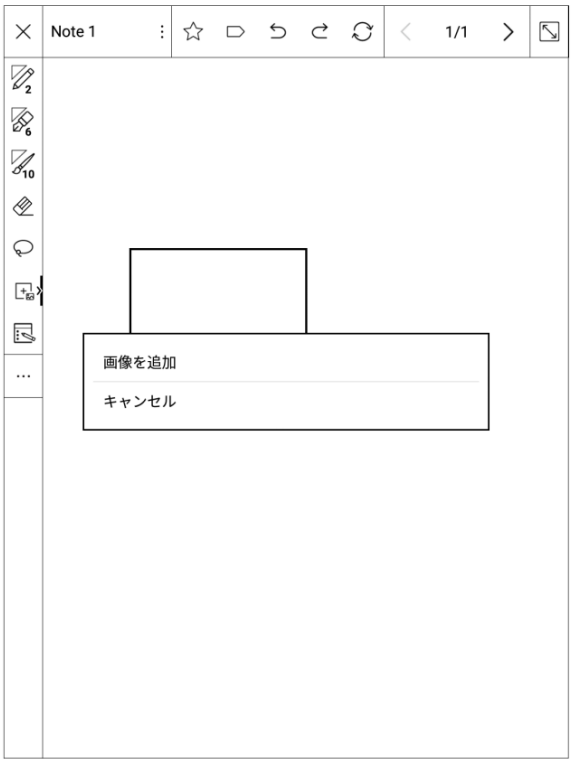
以下の条件で保存された画像ファイルを、オリジナルのテンプレートとして使用できます。

画像サイズ	1080×1440 / 1440×1080 ピクセル
ファイル形式	png、jpg
保存場所	本体メモリ/Images

※1 ページに挿入できる画像は、 3 つまでです。

挿入した画像を削除や編集する場合は、画像ツールをタップし、対象の画像をタップすると削除や編集ができます。



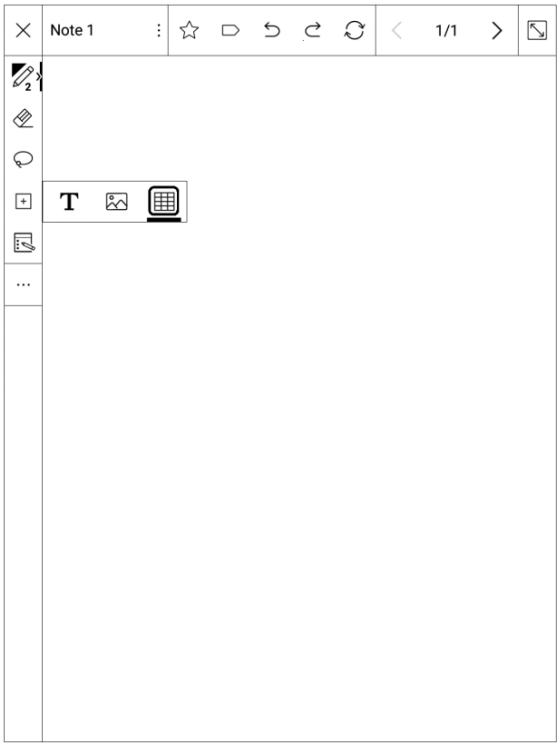


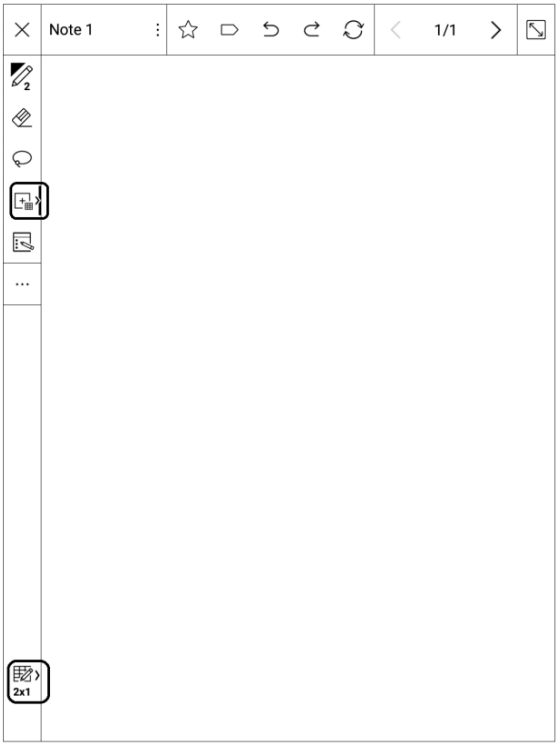
表を挿入する

表の挿入ができます。

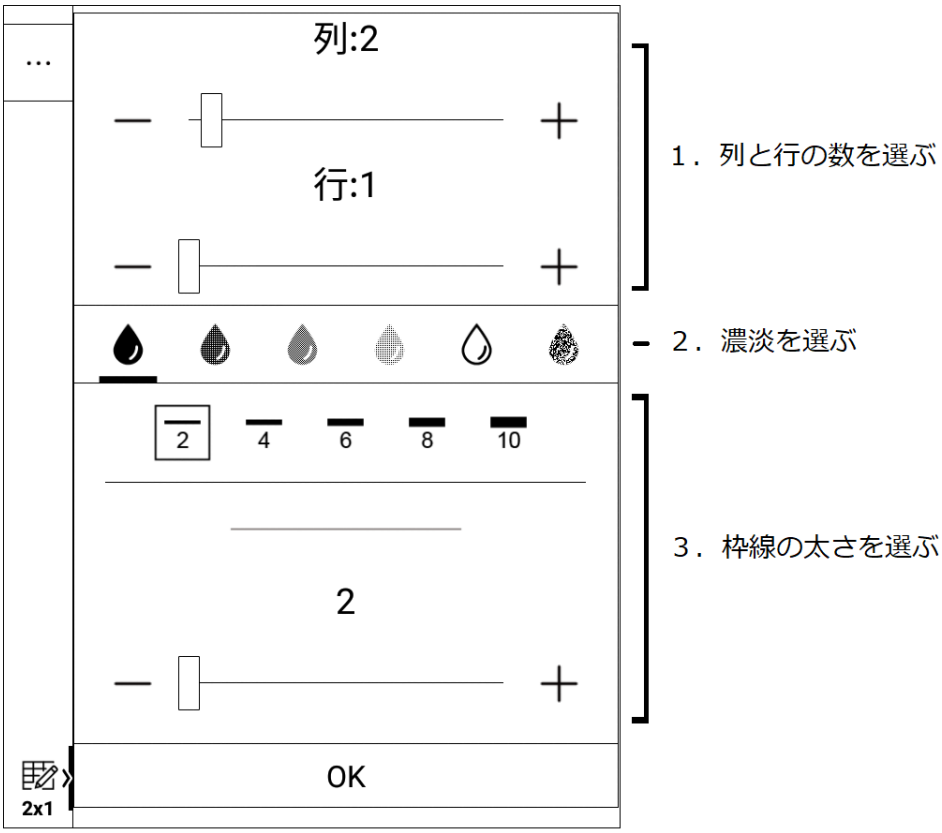
1. 挿入アイコンをタップし、表ツールをタップします。
2. 始点から終点までドラッグしてペンを離すと、表を挿入できます。

挿入した表は、列の幅、行の高さ、サイズの変更、および移動ができます。





ツールバーの下部に表示されるアイコンをタップすると詳細を設定できます。



1. 列と行の数を選ぶ

   列と行の数を設定（最大 15×15）できます。

2. 濃淡を選ぶ

   枠線の濃淡を設定できます。

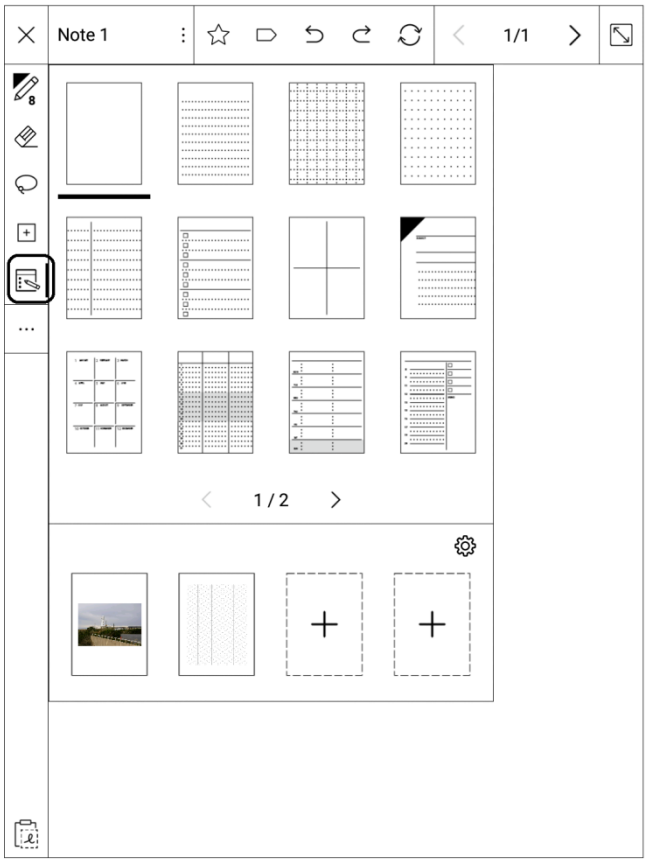
3. 枠線の太さを選ぶ

   枠線の太さを設定できます。

4. 「OK」をタップして設定を完了します。

フォーマットを使用する

プリインストールされている用紙フォーマット（ページ背景）を使用できます。



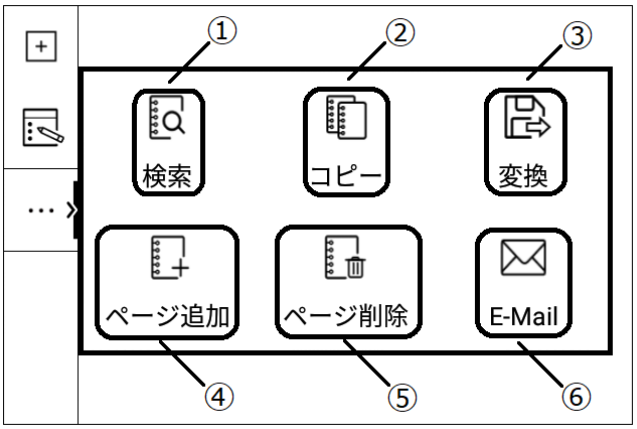
新しいページを追加するときは、前ページのテンプレートが引き継がれます。テンプレートはページごとに変更できます。

以下の条件で保存された画像ファイルを、オリジナルのテンプレートとして使用できます。

画像サイズ	1080 × 1440 , 1440 × 1080 ピクセル
ファイル形式	png、jpg
保存場所	本体メモリ/Images

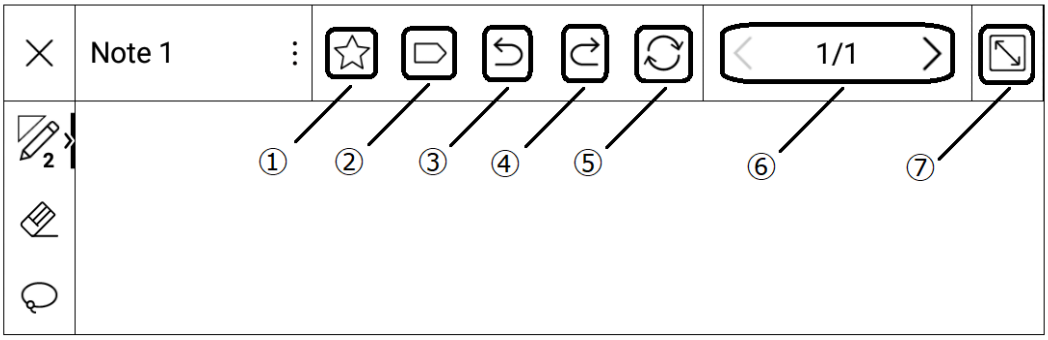
その他の関連機能

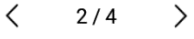
画面左部のメニューには、以下の機能があります。



番号	アイコン	機能	操作
①		検索	現在開いているノートをサムネイル一覧で表示して検索します。
②		コピー	現在のページをコピーします。
③		変換	編集しているノートを PDF もしくは PNG ファイルに変換します。
④		ページ追加	現在のページの後ろに、新しいページを追加します。追加したページは、現ページのテンプレートを引き継ぎます。 ※ノートの最大ページ数は 200 ページです。 ※空白ページを挟むことはできません。
⑤		ページ削除	現在のページを削除します。
⑥		E-Mail	編集しているノートを PDF もしくは PNG ファイルに変換し、設定したメールアドレスにファイルを送ります。

画面上部のメニューには、以下の機能があります。



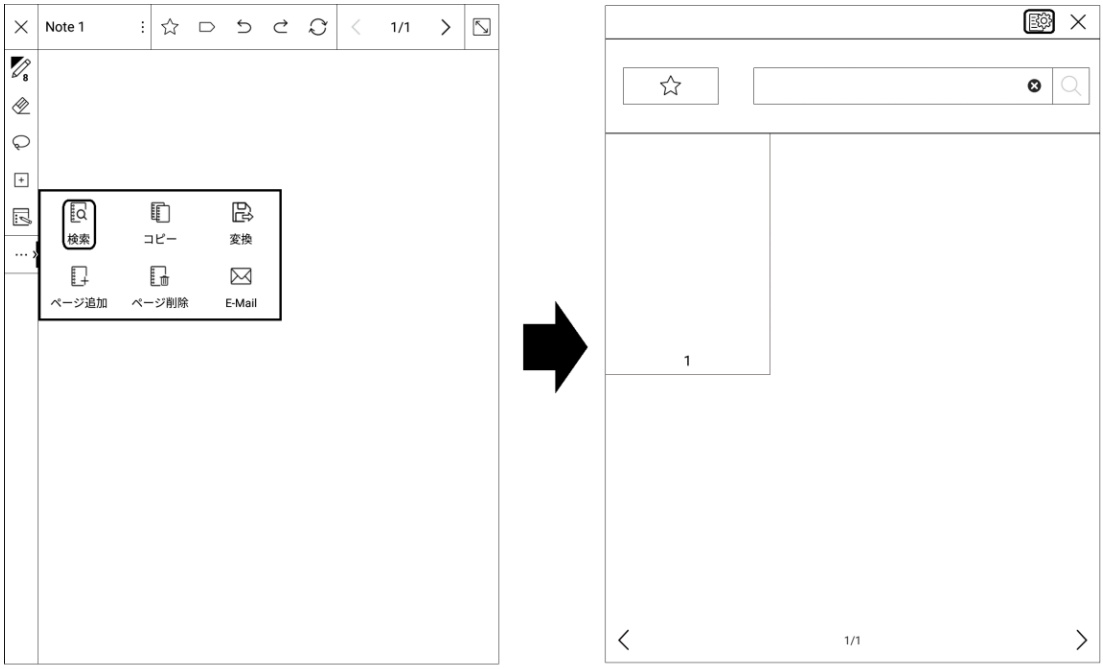
番号	アイコン	機能	操作
①		お気に入り	ページに「お気に入り」を設定できます。
②		タグ	ページに「タグ」を設定できます。
③		元に戻す	1 つ前の処理を取り消します。
④		やり直し	「元に戻す」で取り消した処理をやり直します。
⑤		リフレッシュ	画面をリフレッシュします。 消しゴムで削除したオブジェクトの残像が表示されているときに使用します。
⑥		ページの移動	表示ページを移動します。 中央の数字は、現在のページ/総ページを表しています。 タップするとスライダーが表示され、ページを移動します。最後のページで次のページへ移動するとページ追加ができます。
⑦		全画面表示	全画面表示にします。もう一度押すと戻ります。

ページを検索する

検索ツールをタップすると、現在開いているノートのページをサムネイルで表示します。サムネイルをタップすると、そのページを表示します。

また、以下の操作も可能です。

- 「お気に入り」設定したページの抽出
- テキストボックスツールで入力したテキストや設定したタグの検索
- ページの移動、コピー、削除



- **「お気に入り」設定したページを抽出する：**

  「お気に入り」アイコンをタップすると、「お気に入り」設定したページが抽出されます。

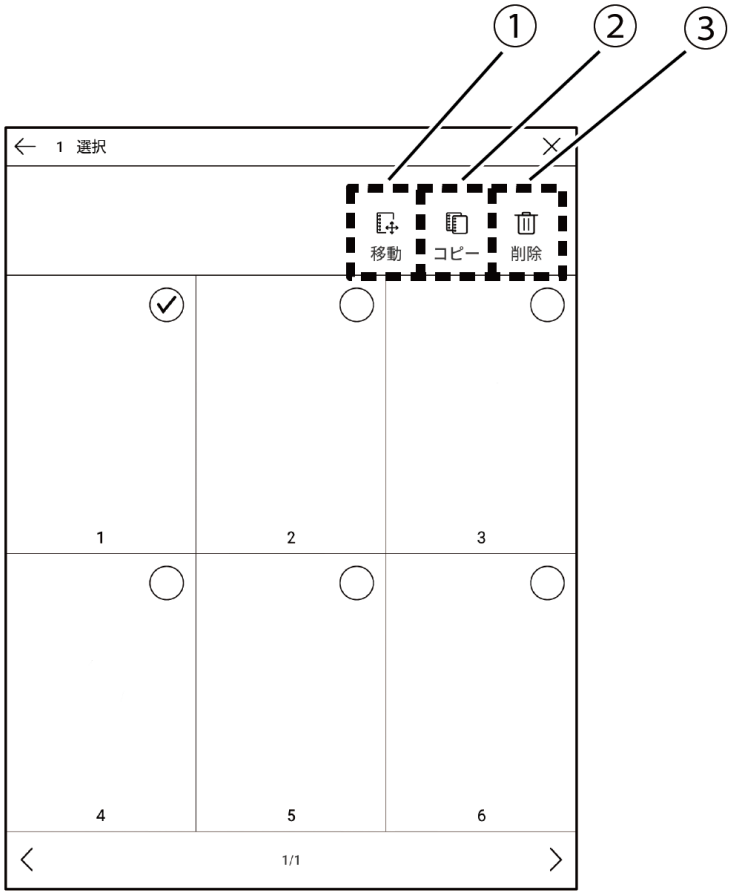
- **テキストボックスツールで入力したテキストでページを検索する：**

  検索窓をタップして、検索したいテキストやタグを入力します。

  該当するページが抽出されます。

- **ページを移動、コピー、削除する：**

  検索ページ右上に表示されているノート管理アイコンをタップして、ページを選択します。

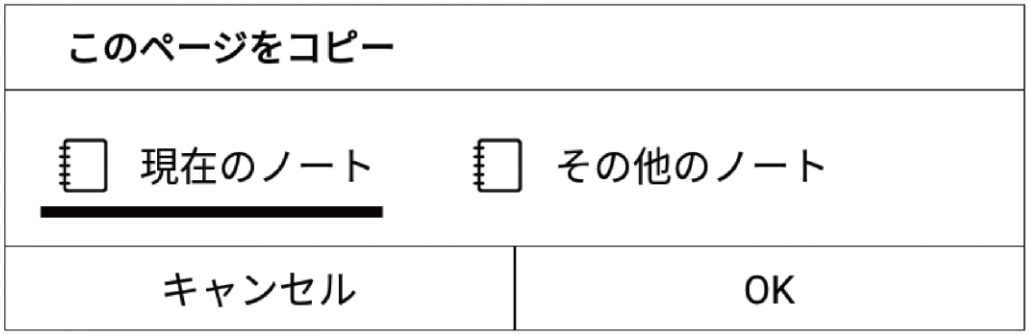


選択したページを、①移動/②コピー/③削除します。

番号	アイコン	名称	機能
①	移動	移動	選択したページを移動します。 アイコンをタップすると、移動先を選択できます。
②	コピー	コピー	選択したページをコピーします。 アイコンをタップすると、コピー先を選択できます。
③	削除	削除	選択したページを削除します。 アイコンをタップすると、確認画面が表示されます。 「OK」をタップして削除します。

コピー

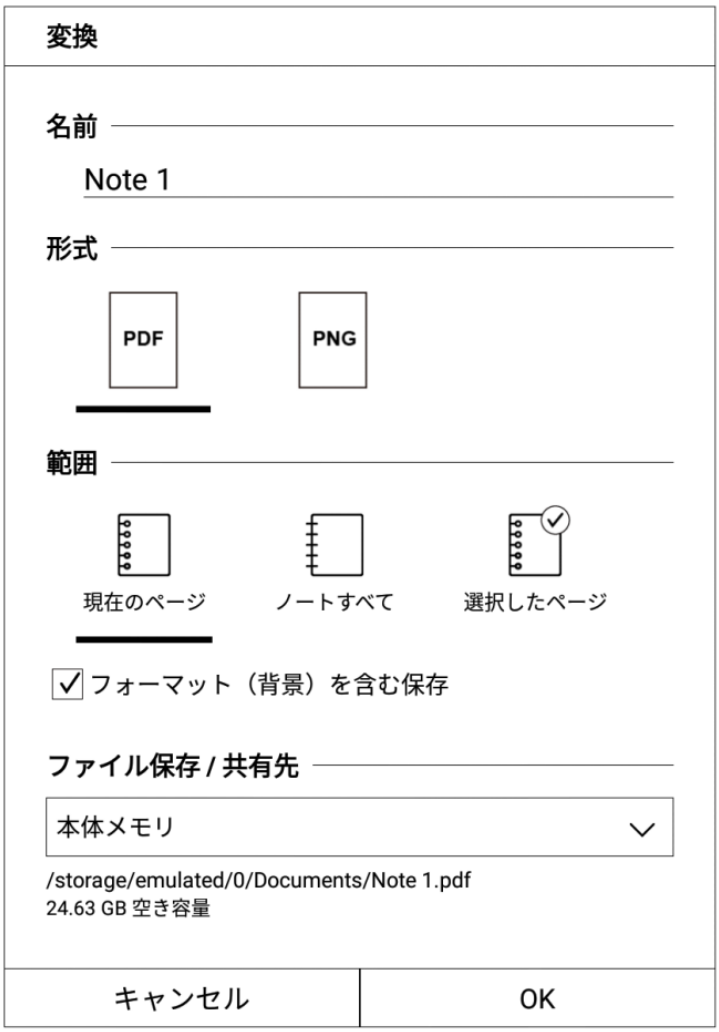
現在表示しているページを、別のページまたは他のノートの最終ページにコピーします。



変換

ノートのファイル形式を変換します。

- **現在のページを変換する場合**：PNG または PDF に変換できます。
- **すべてのページを変換する場合**：PDF に変換できます。



1. 「名前」で変換後のファイル名を編集します。
2. 「形式」で変換形式（「PNG」または「PDF」）を選択します。
3. 「範囲」で変換対象（「現在のページ」または「ノートすべて」、「選択したページ」）を決定します。
4. 保存先／共有先を選択します。
   - 本体メモリ
   - micro SD
   - Dropbox
   - E-Mail
   - Evernote
5. 「OK」をタップします。

ページにお気に入りを設定する

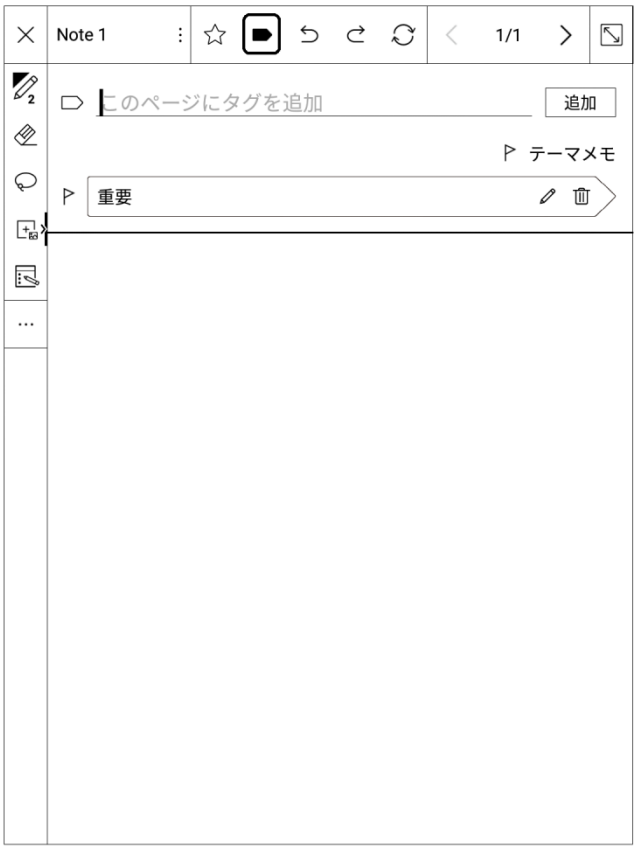
ページに「お気に入り」を設定できます。

「お気に入り」を設定したページは、ページ検索機能で抽出できます（「ページを検索する」を参照してください）。

ページにタグ設定を追加する

ノートのページごとにタグを設定し、各ページの分類やノート内のページ検索で活用できます。

1. タグのアイコンをタップし、編集画面を表示します。
2. タグの名前を編集し、「追加」をタップして追加します。
3. 追加したタグが反映され、旗のアイコンが表示されたらタグが設定されます。



ノート名の代わりに、タグを表示することができます。ノートの「設定」から設定メニューを開き、「タグの表示」を ON にすることで表示されます（「ページを管理する」の「設定」を参照してください）。

ページを管理する

ノート名をタップすると、管理メニューが表示されます。

管理メニューでは以下の操作ができます。

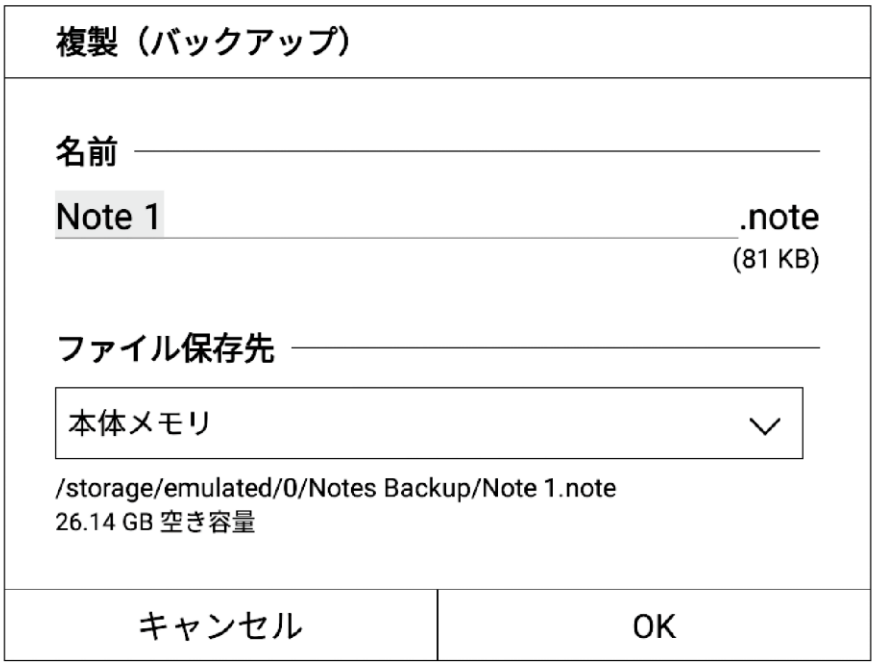
リネーム

ノートの名前を変更します。

複製（バックアップ）

現在のノートを本体メモリ、micro SD カード、Dropbox、Evernote のいずれかに複製（バックアップ）します。保存形式は「.note」です。

他のデバイスやアプリで利用する場合は、ファイルを変換してください（「変換」を参照してください）。



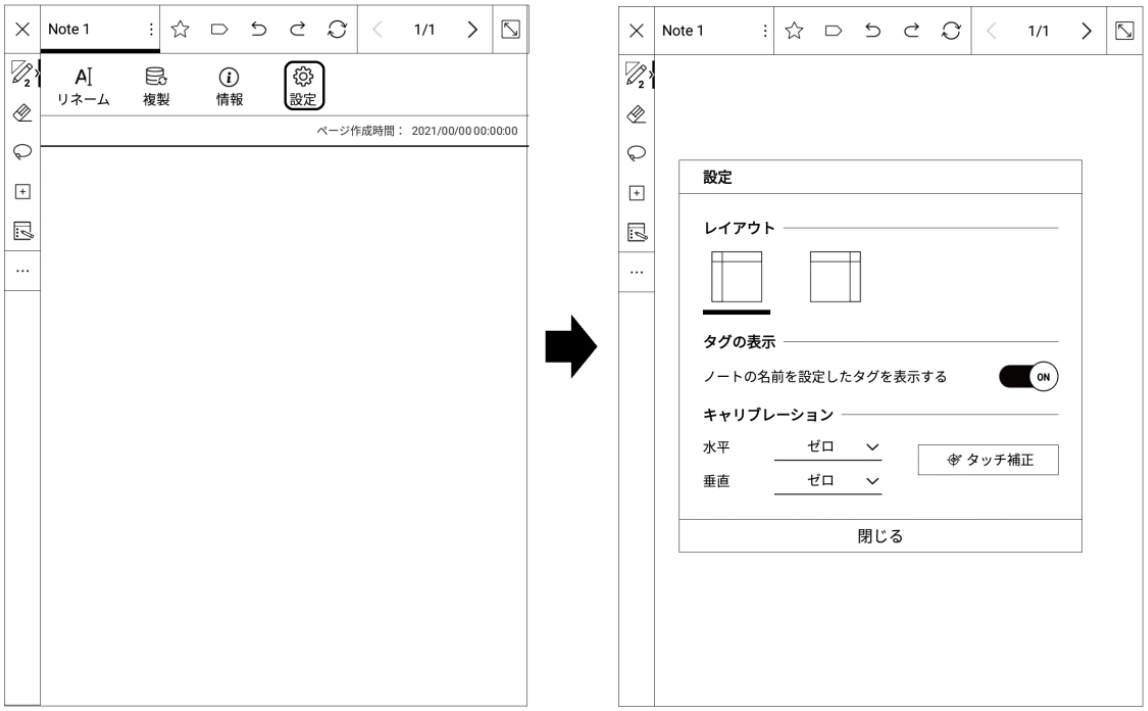
情報

現在のノートの以下の情報を閲覧できます。

- ノート名
- ノートサイズ（容量）
- 作成日
- 変更日

設定

以下の設定を変更できます。



ツールバーのレイアウト設定

ツールバーのレイアウトを左右いずれかに設定します。

タグの表示設定

設定したタグをノートの名前の場所に表示するかを設定します。

キャリブレーション（タッチ補正）機能

デジタルペンのタッチ位置が実際の描画位置とずれている場合に補正ができます。

- **補正値を選んで補正する：**

  「水平」と「垂直」をタップして、補正値を選びます。

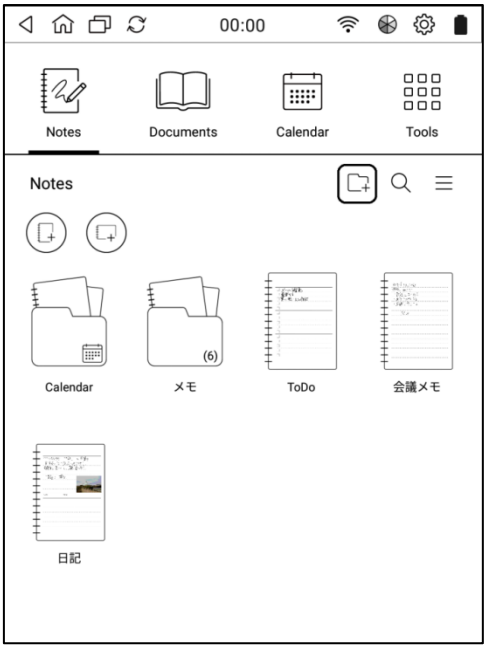
- **タッチして補正する：**

  「タッチ補正」をタップして表示される画面で、「十」の中央をタップします。

フォルダを追加する

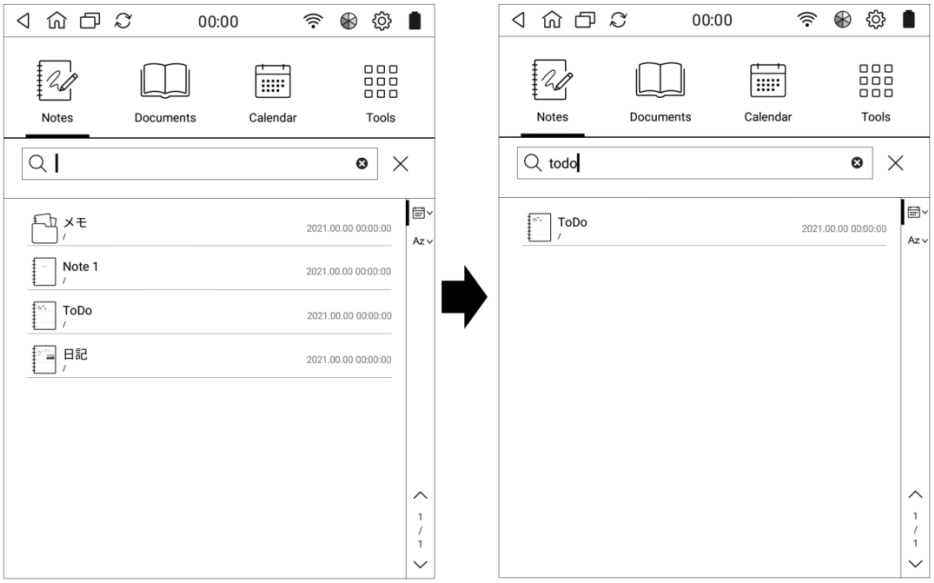
Notes のノート一覧にフォルダを追加することができます。

フォルダアイコンをタップして追加します。



ノートを検索する

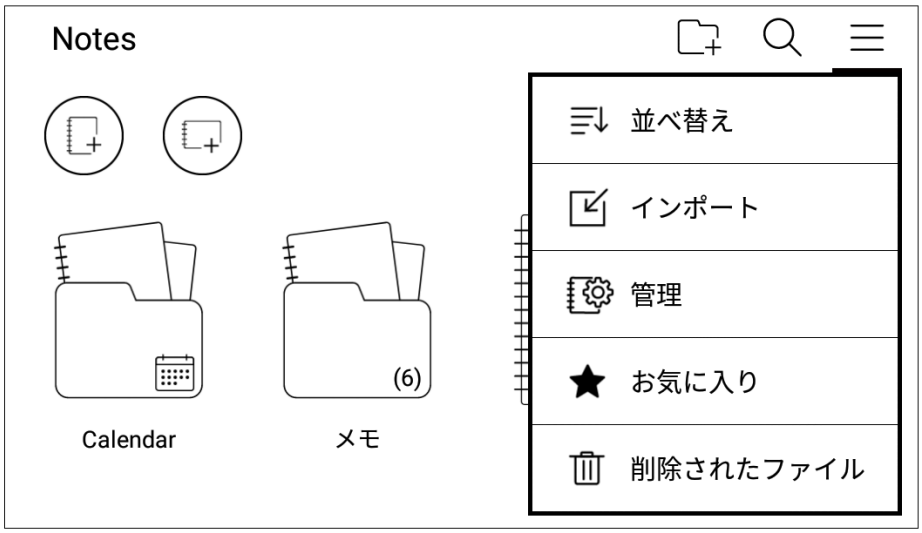
ファイル名でノートを検索できます。ホーム画面で、虫眼鏡のアイコンをタップするとテキストを入力できます。



ノートを管理する

ノートの管理ができます。

右上のメニューアイコンをタップすると、ノートの管理メニューを開きます。



ノートの管理機能は以下のとおりです。

アイコン	機能
並べ替え	ノートやフォルダの表示を、更新日時順、ノート名、作成日時順で変更できます。
インポート	micro SD カードなどに保存されているノートの複製（バックアップ）データを読み込みます。
管理	ノートやフォルダのリネーム、コピー、複製、削除を行います。複数選択の場合、 リネームはできません。
お気に入り	お気に入りに設定したページを、ノートごとに一覧表示します。 表示された内容をタップすると該当ページに移動します。
削除されたファイル	削除したノートを一覧表示します。 ノートの復元や完全削除ができます。

4 PDF を閲覧・編集する

「Documents」で、PDF 形式（.pdf）のファイルを閲覧、編集できます。

PDF Reader のインストール

本機で PDF を取り扱うには、最初に「PDF Reader」をインストールします。

1. 本機と PC を接続します。
2. 閲覧したい PDF ファイルを、本機の以下の場所に保存します。

   保存場所：/本体メモリ/Documents
3. 無線 LAN（Wi-Fi）に接続します。

   「無線 LAN（Wi-Fi）に接続する」を参照してください。
4. ホーム画面のアプリメニューから、「Documents」を起動します。
5. 「Documents」フォルダ内の PDF ファイルをタップします。

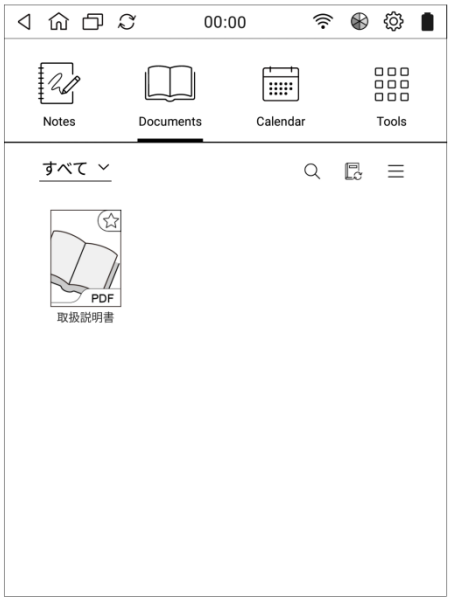
   表示されるダイアログの指示に従いインストールをしてください。

PDF を開く・閉じる

PDF を閲覧モードで開く方法と、閉じる方法を説明します。

PDF を開く

1. ホーム画面のメニューから、「Documents」を選びます。



2. 「Documents」フォルダ内の PDF ファイルをタップします。

PDF を編集する

PDF に手書きのメモや注釈を挿入して保存できます。

閲覧モード

PDF を閲覧できます。

スワイプ操作でページ送りができます。

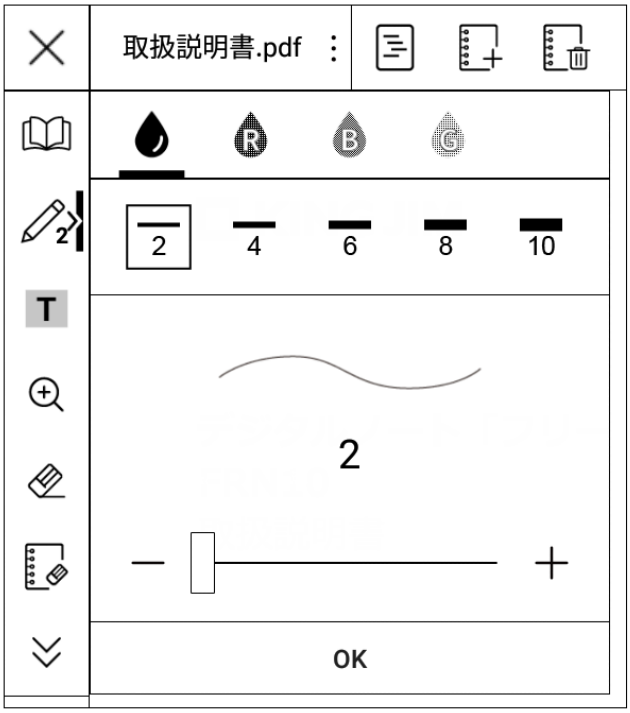
書く

デジタルペンで描画します。

メニューのペンアイコンをタップすると、カラーで表示した際の線の色（黒/赤/青/緑）を選択できます。

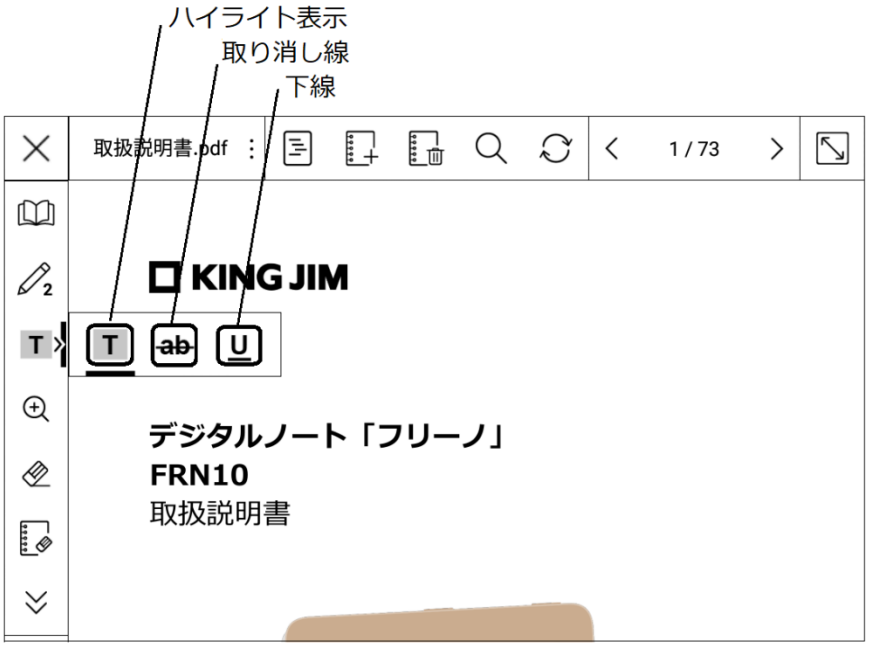
※ 本機では、カラーでの表示をすることができません。

線の太さ（2/4/6/8/10 の 5 段階）や、より細い線、太い線を使いたい場合は、下部のスライダーで設定できます（1～15 の 15 段階）。



注釈

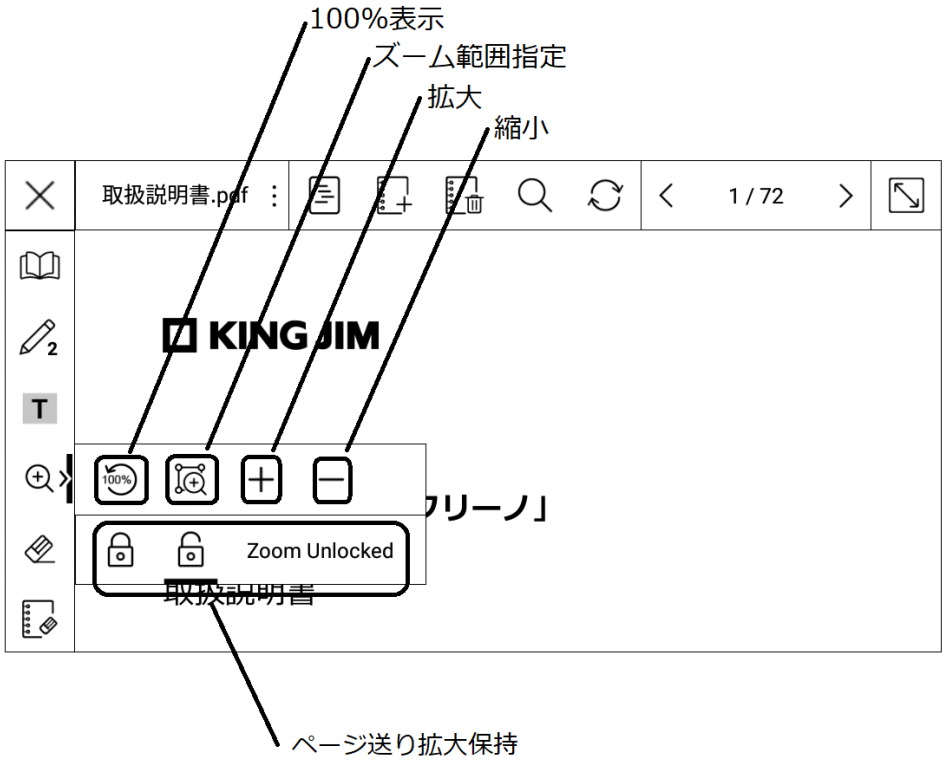
PDF 内のテキストに対して、以下の注釈を挿入できます。



拡大表示する

画面を拡大表示できます。

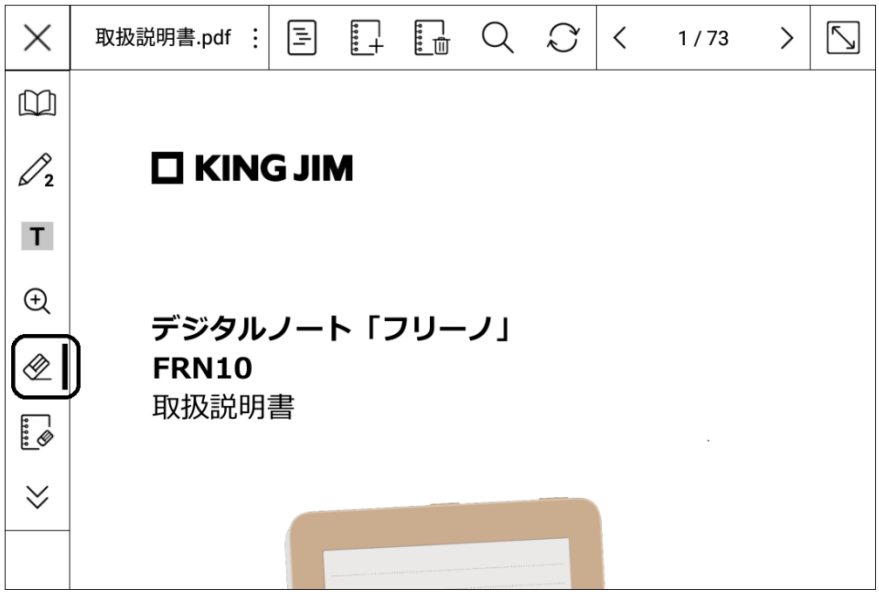
画面をピンチイン/アウトすることでも同様の操作ができます。



ズーム範囲指定をすると、該当範囲を描画領域全体に表示します。

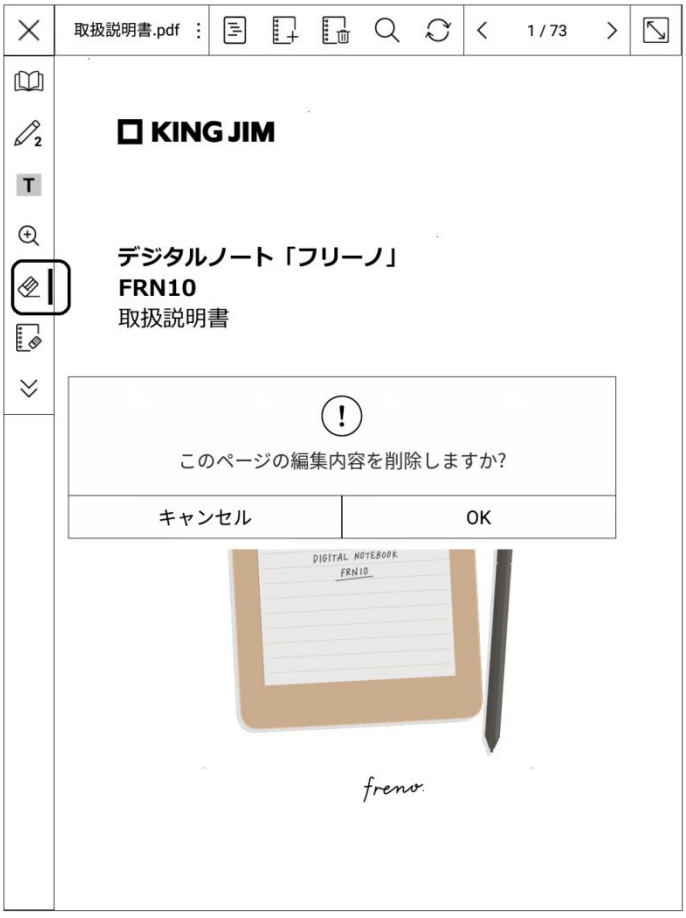
消しゴムツールを使用する

ペンツールで作成した線やオブジェクト、注釈を削除できます。



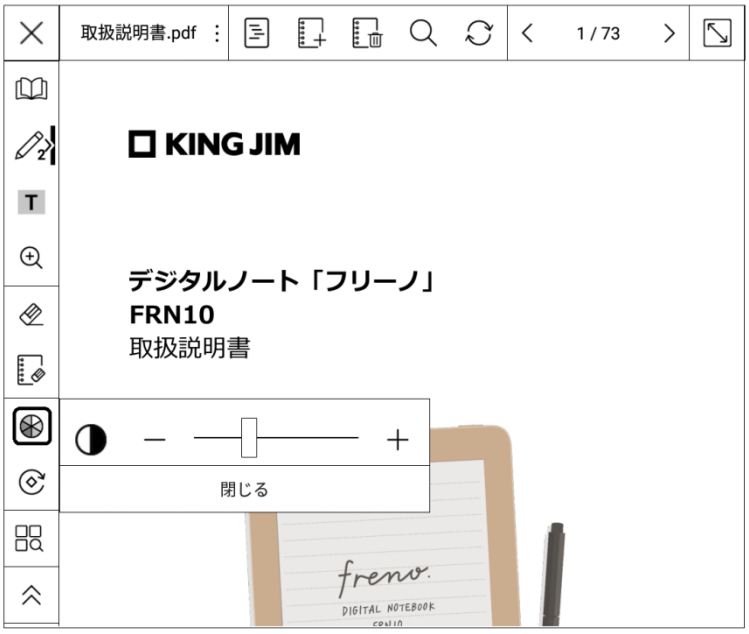
削除

ページ内の書き込みを一括削除できます。



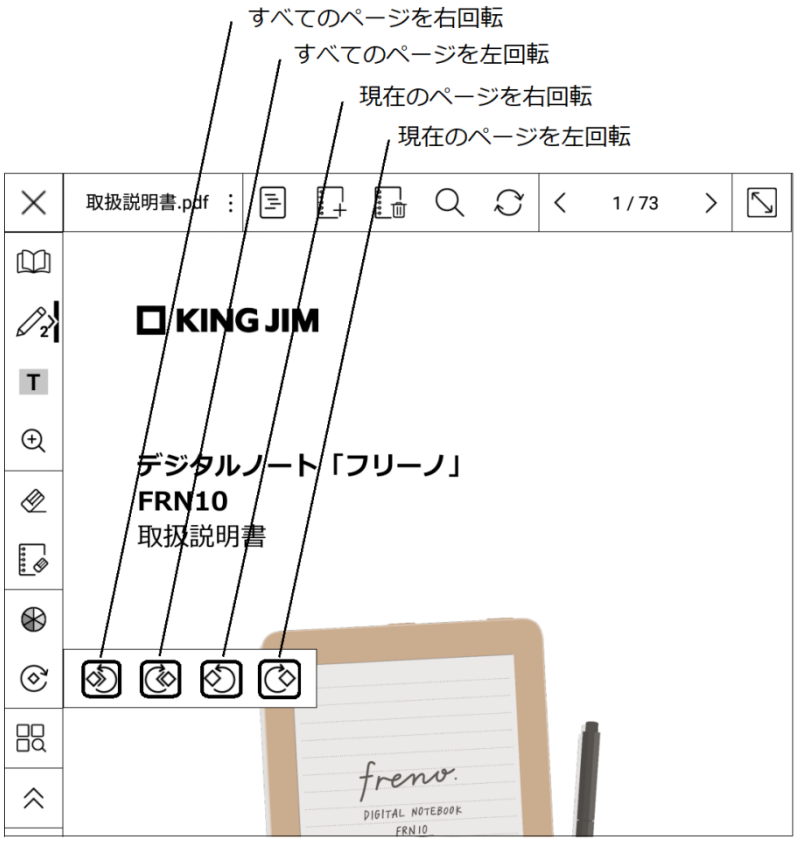
コントラスト

表示のコントラストを設定できます。



表示方向の変更

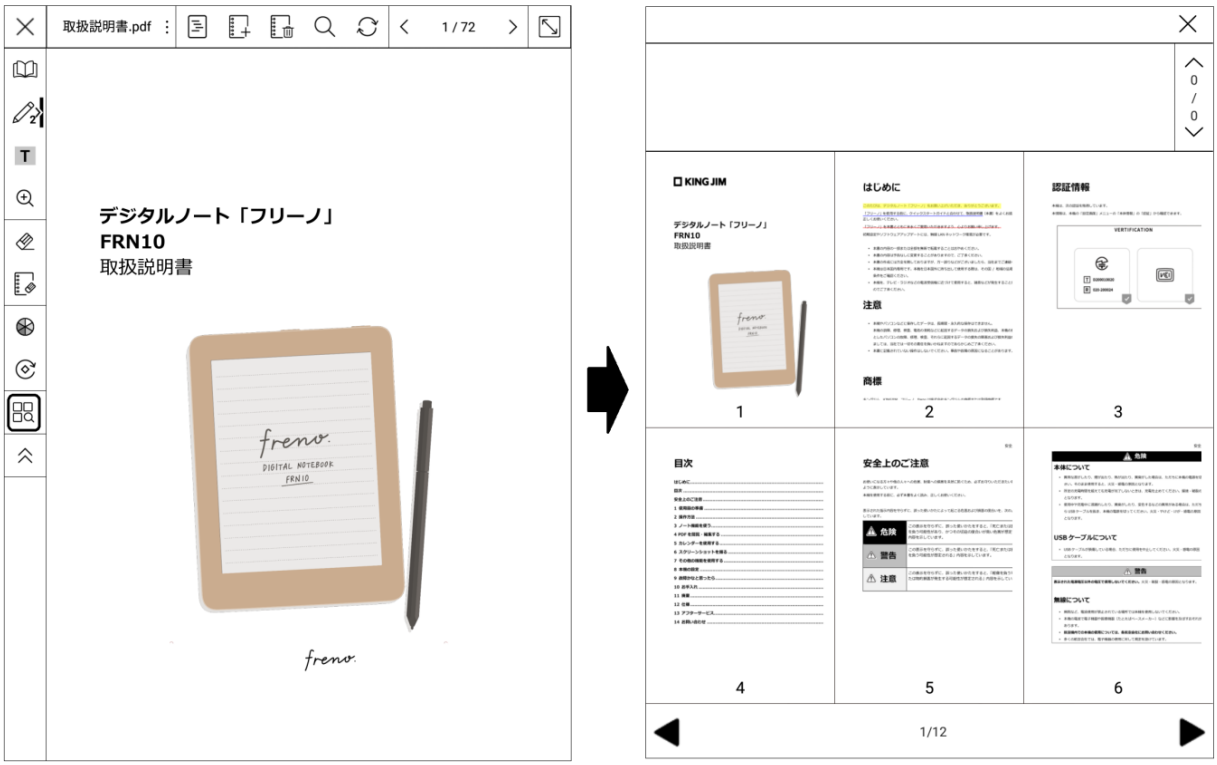
表示画面の向きを設定できます。



ページをサムネイル表示する

サムネイルのアイコンをタップすると、PDF のページをサムネイルで表示します。

ページのサムネイルをタップすると、そのページを表示します。

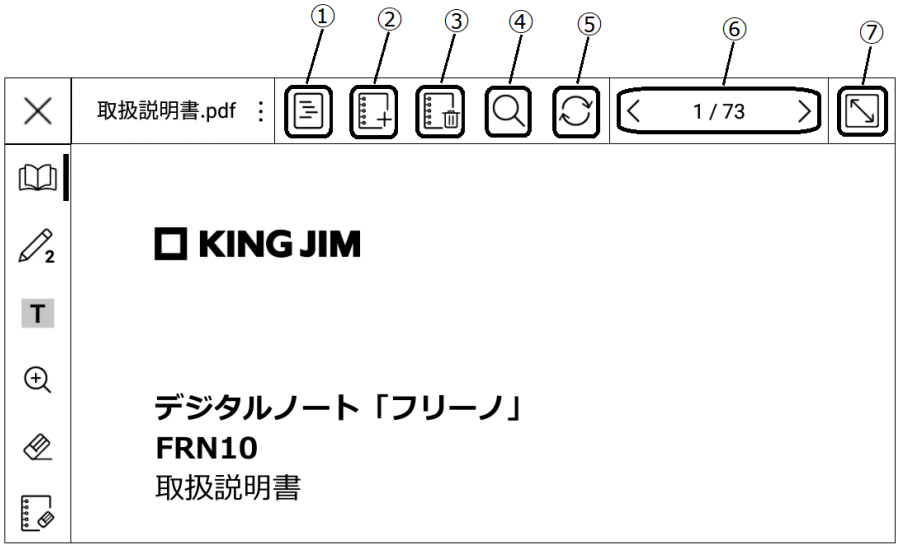


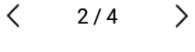
PDF を閉じる

「×」ボタンをタップすると、「Documents」を終了します。

その他の関連機能

画面上部のメニューには、以下の機能があります。

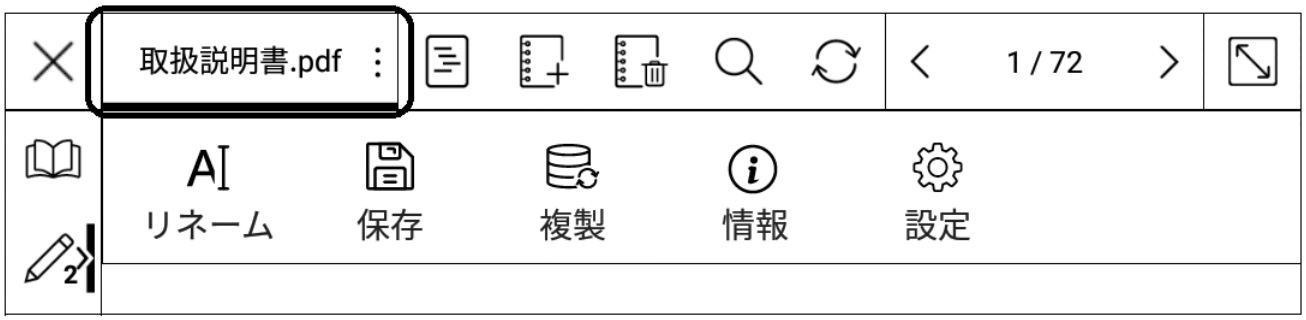


番号	アイコン	機能	操作
①		目次	PDF に設定されたしおりの一覧を表示します。 しおりが作成されていない場合は表示されません。
②		ページ追加	現在のページの後ろに、新しいページを追加します。 アイコンをタップすると、追加するページに使用できるテンプレートが表示されます。
③		ページ削除	現在のページを削除します。
④		検索	PDF 内のテキストを検索できます。
⑤		リフレッシュ	画面をリフレッシュします。 消しゴムで削除したオブジェクトの残像が表示されているときに使用します。
⑥		ページの移動	表示ページを移動します。 中央の数字は、現在のページ/総ページを表しています。 タップするとスライダーが表示され、ページを移動します。 最後のページで次のページへ移動するとページ追加ができます。
⑦		全画面表示	全画面表示にします。もう一度押すと戻ります。

ページを管理する

ドキュメントをタップすると、管理メニューが表示されます。

管理メニューでは以下の操作ができます。



リネーム

ドキュメントの名前を変更します。

保存

編集内容を保存します。

複製（バックアップ）

現在の PDF を本体メモリ、micro SD カードのいずれかに複製（バックアップ）します。

情報

PDF の情報を表示します。

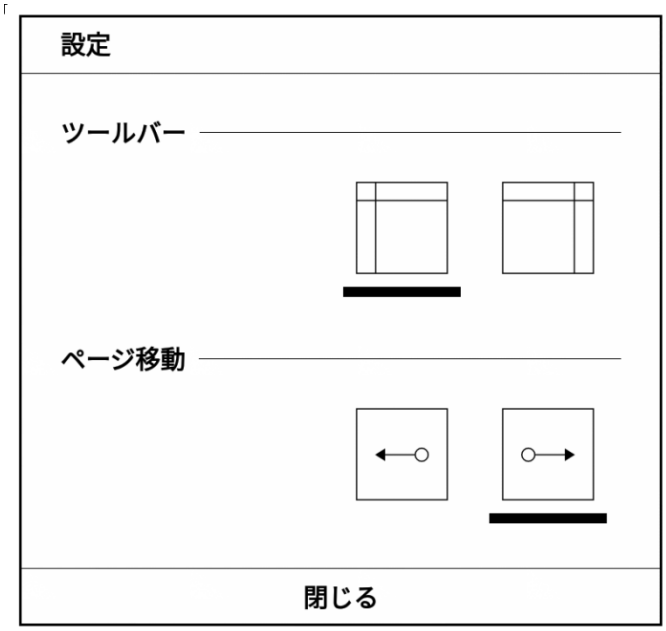
- アプリケーション名
- バージョン

設定

- ツールバー

  ツールバーのレイアウトを左右いずれかに変更できます。
- ページ移動

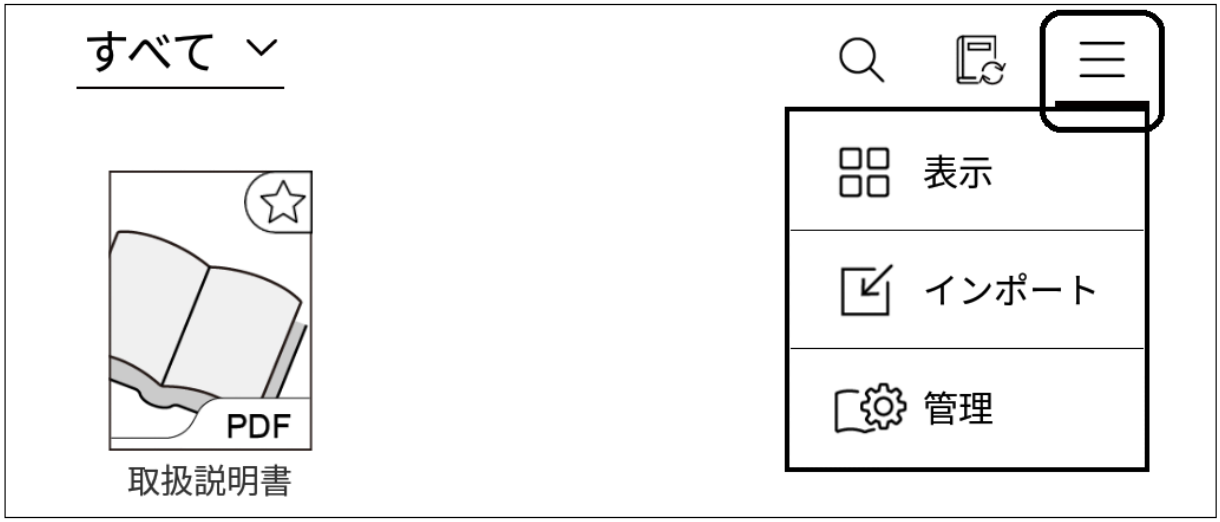
  ファイルのページ移動の方向を右綴じと左綴じいずれかに変更できます。



PDF を管理する

PDF の管理ができます。

右上のメニューアイコンをタップすると、PDF の管理メニューが開きます。



PDF の管理機能は以下のとおりです。

Dropbox や Evernote を使用する場合、無線 LAN ネットワーク環境に接続（「無線 LAN（Wi-Fi）に接続する」を参照しください）してサインインしてください。

アイコン	機能
表示	表示レイアウトを変更します。もう一度押すと元の表示に戻ります。
インポート	micro SD カードまたは Dropbox、Evernote に保存されている PDF を読み込みます。
管理	PDF の複製、削除、情報の確認をおこないます。

5 カレンダーを使用する

カレンダーに手書きでメモを書いたり、日付にひも付けされたノートを作成できます。

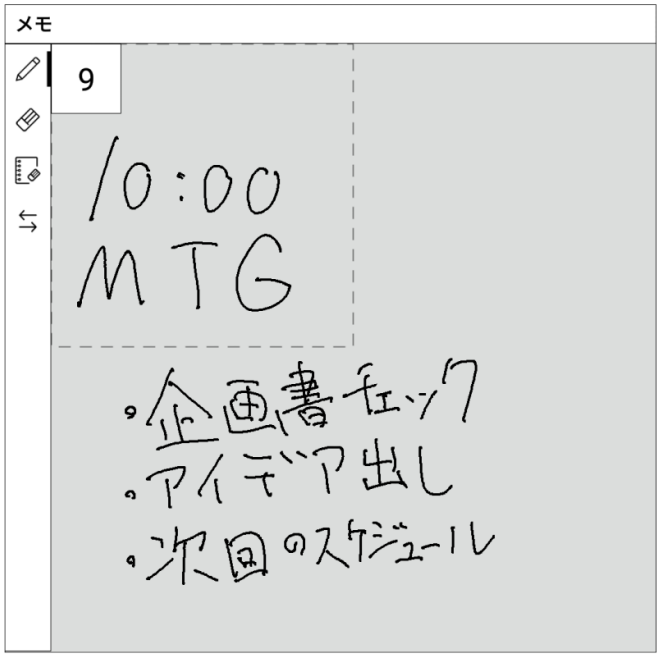
1. ホーム画面のメニューから、「Calendar」を開きます。

メモ

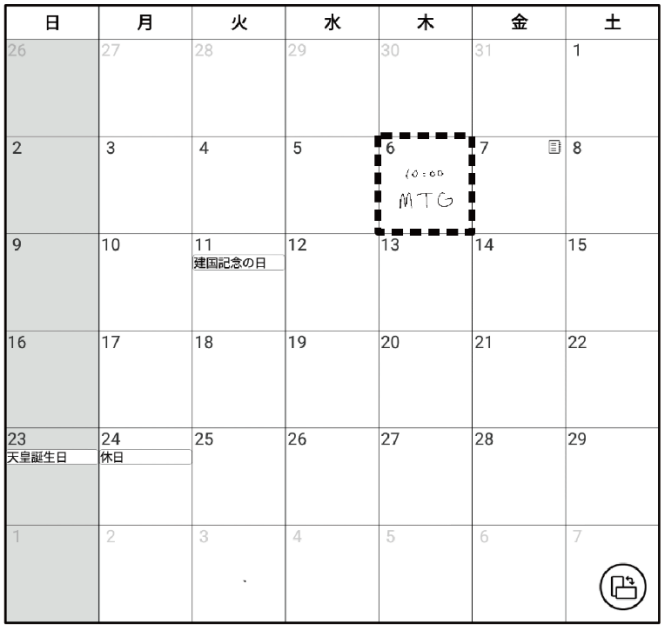
カレンダーにメモを追加します。

1. カレンダー画面で、メモを記したい日付をタップします。
2. デジタルペンでメモを記します。

   点線で囲まれた範囲内の内容のみカレンダー画面に表示されます。



「戻る」ボタン（←）でカレンダー画面に戻ると、書いた内容が表示されます。



※カレンダーに追加したメモはバックアップとして保存できませんのでご注意ください。

カレンダーノート

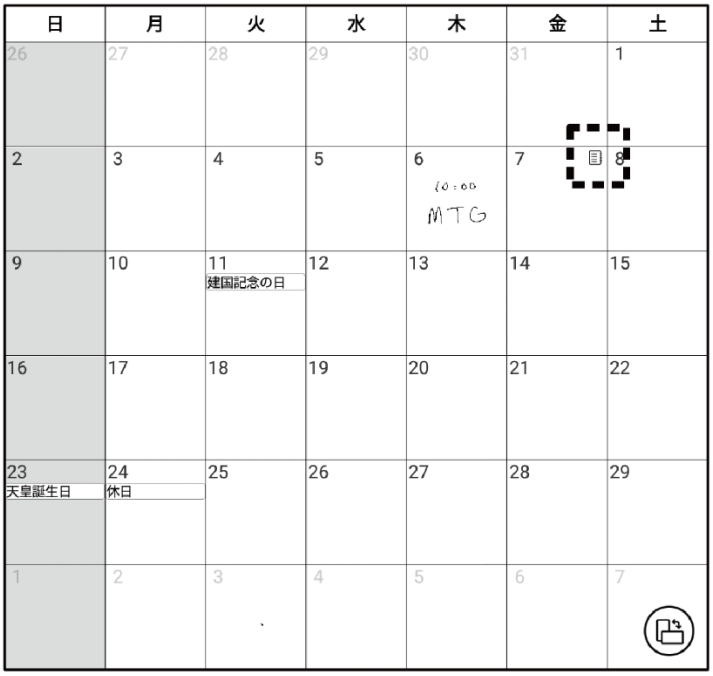
カレンダーの日付にひも付いたノートを作成します。

1. カレンダー画面で、ノートを記したい日をタップします。
2. 画面の上部分に表示される「ノートを作成」ボタンをタップします。

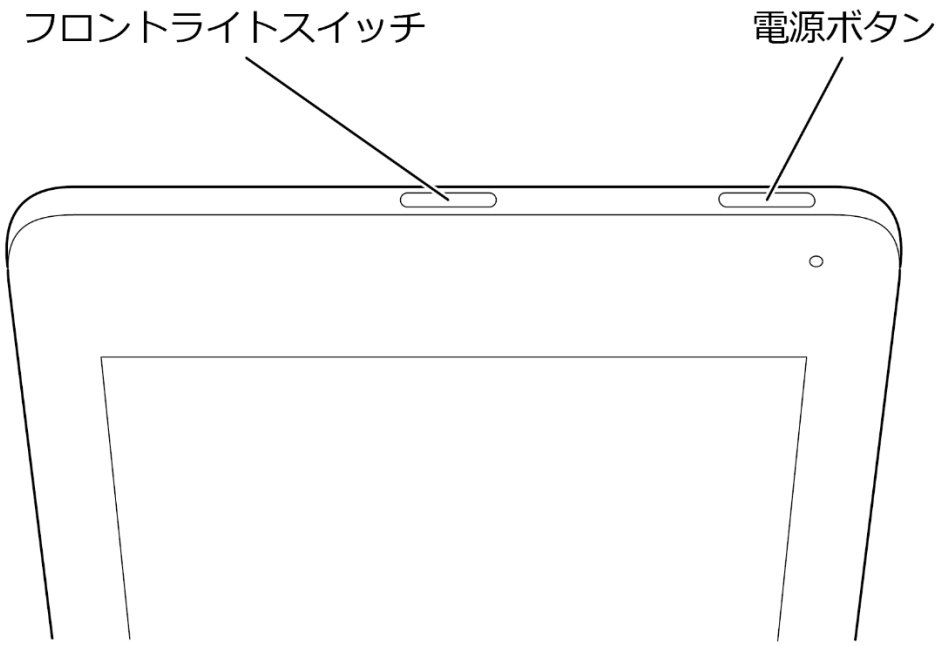
   ノート作成画面と同じ画面になります。
3. デジタルペンで、ノートを書きます。
4. 「×」ボタンを押して、ノートを保存します。

   前の画面に戻ります（ボタンは「メモを開く」に変わります）。
5. カレンダー画面に戻ると該当する日付にメモアイコンが表示されます。

   ノートの削除は「Notes」でおこなってください。



6 スクリーンショットを撮る



電源ボタンとフロントライトスイッチを同時に長押しするとスクリーンショットが撮れます。正しく撮影されると、「スクリーンショットを保存中…」のメッセージが表示されます。

スクリーンショットは、以下の内容で保存されます。

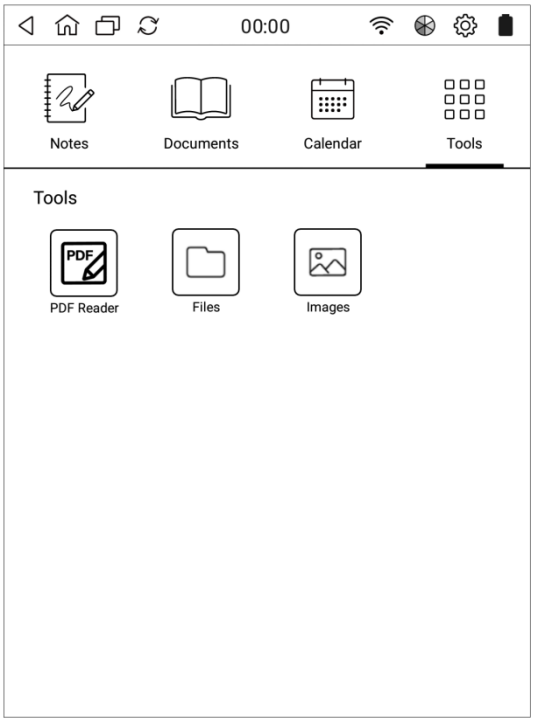
画像サイズ	1080 × 1440 ピクセル
ファイル形式	png
保存場所	本体メモリ/Images/Screenshots

7 その他の機能を使用する

本機に保存されているデータの確認と管理ができます。

「.note」ファイルを展開することはできません。

1. 「Tools」を選択します。



2. 表示された各機能をタップします。

番号	アイコン	名称	機能
①	PDF Reader	PDF Reader	本機に保存されている PDF を表示します。
②	Files	Files	本機に保存されているフォルダやデータを表示します。 以下の操作ができます。 • フォルダの新規作成 • ファイルやフォルダのソート、検索、切り取り、コピー、削除、名前の変更
③	Images	Images	本機に保存されている画像ファイル（jpg、png）を表示します。

8 本機の設定

本機の設定を変更できます。

タスクバー右上の設定アイコンをタップして起動します。

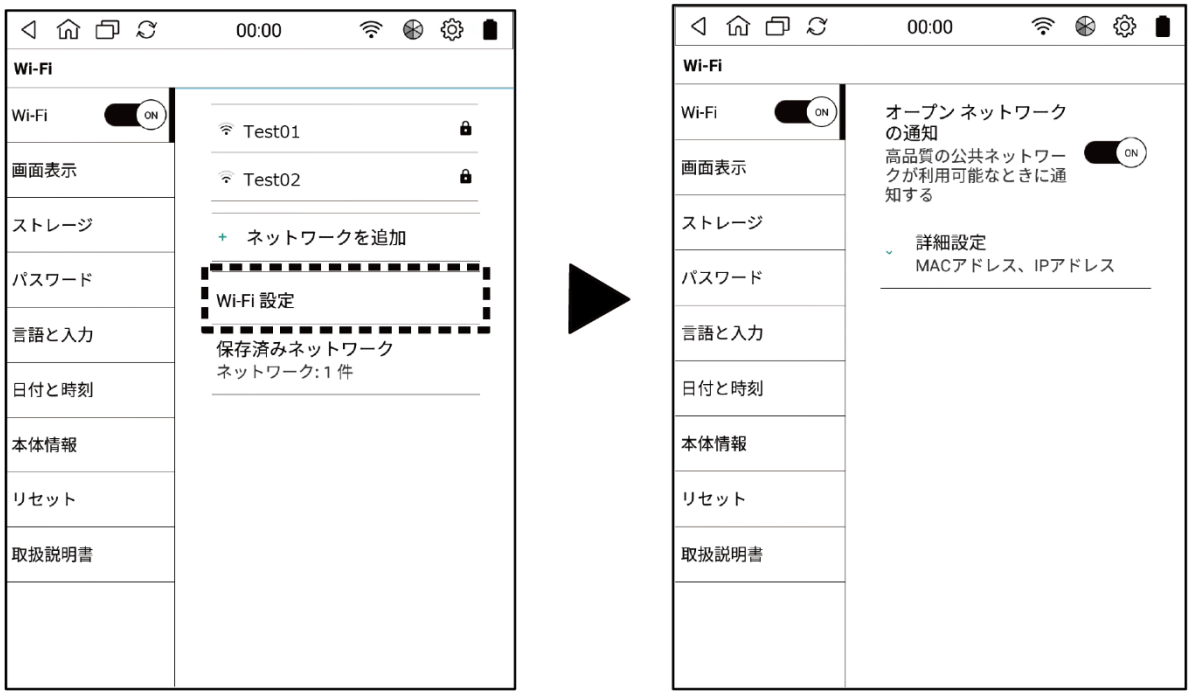
設定画面では、以下の項目を設定できます。

無線 LAN（Wi-Fi）に接続する

無線 LAN（Wi-Fi）の接続に関する設定ができます。

1. 「Wi-Fi」のボタンを「ON」にします。
2. 一覧から、任意のネットワークを選択します。
3. 必要な情報を入力し接続します。

ネットワーク一覧の下部の「Wi-Fi 設定」で無線 LAN（Wi-Fi）の詳細設定ができます。



※Wi-Fi 接続後、5 分間通信の使用がない場合は自動で OFF となります。

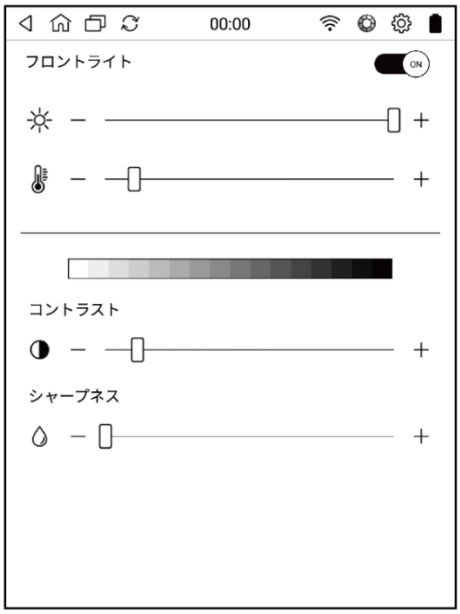
画面表示の設定

画面の表示設定ができます。

明るさ／表示設定

明るさと色温度（フロントライトの色）、コントラストとシャープネスを設定します。

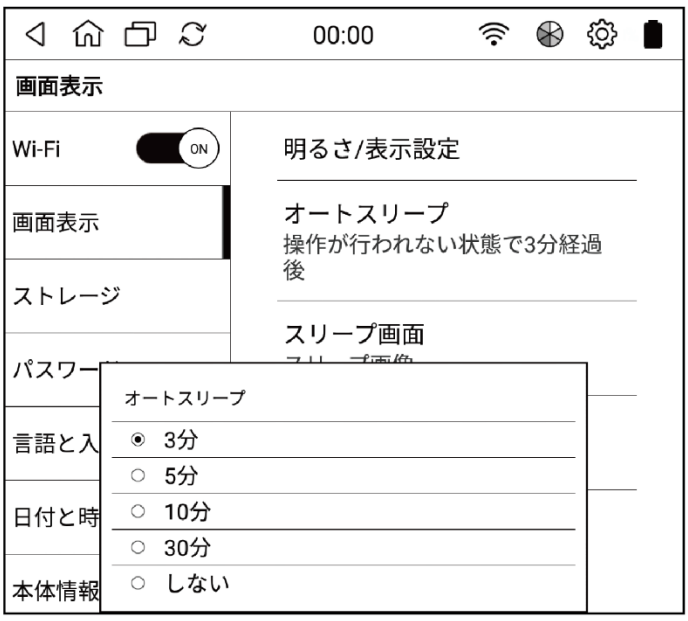
フロントライトを ON にするとタスクバーの右上のアイコンが切り替わります。



オートスリープ機能を設定する

電源を入れてから一定時間操作を行わないと、スリープ画面を表示します。

スリープまでの時間は 3 分、5 分、10 分、30 分、しない（スリープ機能を無効にする）から選択できます。



スリープ画面を変更する

スリープ画面の画像を「スリープ画像」、「カレンダー」、「現在の画面」から設定できます。

「スリープ画像」を選択すると、以下の条件で保存された画像をスリープ画面として表示します。

フォルダ内に複数の画像が存在する場合は、スリープ状態になる度に異なる画像を表示します。

画像サイズ	1080 × 1440 ピクセル
ファイル形式	png、jpg
保存場所	本体メモリ/Sleep

横表示

横画面表示時に、回転する向きを「右回り」、「左回り」から設定できます。

ストレージ

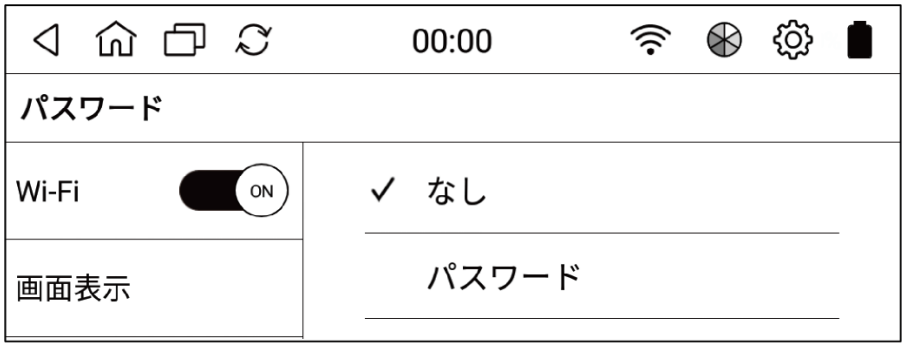
本体内蔵メモリと micro SD カードの使用状況を表示します。表示される内容は以下のとおりです。

ストレージ	説明
本体メモリ	メモリ容量、使用容量
SD カード	メモリ容量、使用容量、micro SD カードのマウント解除

パスワード

電源起動時やスリープから復帰するときに、パスワードの入力を求めるかどうかを設定します。

⚠ 注意
設定したパスワードは、紙に書くなどして忘れないようにしてください。 忘れた場合、再び本機をお使いいただくには本体データすべてを消去することになります。

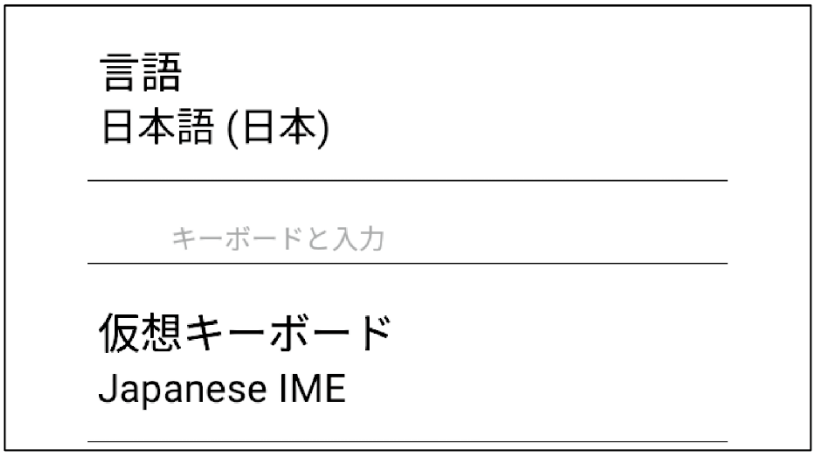


1. 「パスワード」をタップします。
2. 任意の番号（6 桁）を入力し、「次へ」をタップします。
3. 再度同じ番号を入力します。
4. 「OK」をタップします。パスワードが設定されます。

言語と入力

表示言語と、キーボードの言語を設定します。

選択した言語でメニューやファイル名を表示します。



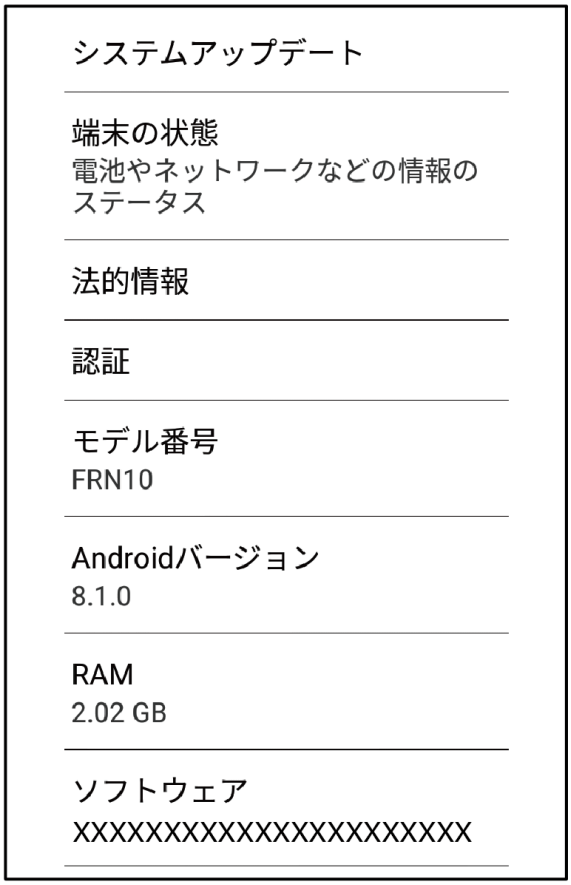
日付と時刻

日付と時刻の自動設定、タイムゾーンの設定、日付の表示フォーマット（12 時間表示、24 時間表示）を設定します。

本体情報

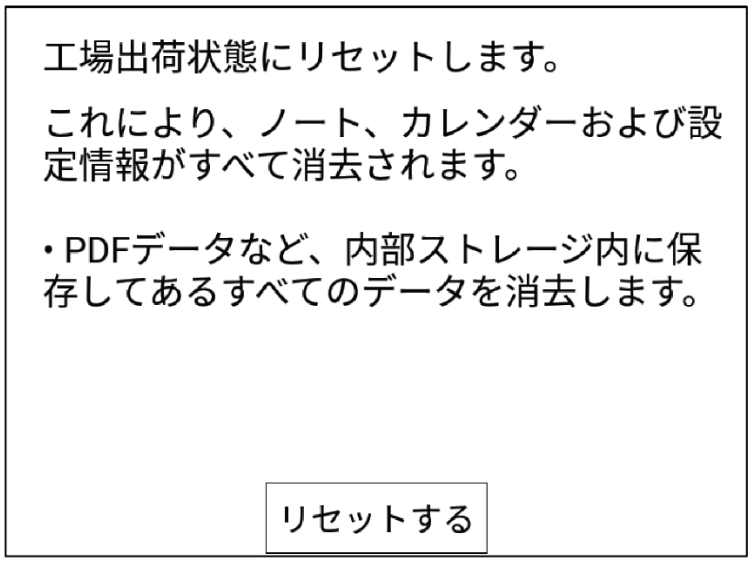
本機のシステム情報の確認や、システムのアップデートができます。

「端末の状態」から、本機の詳しい情報を確認できます。



リセット

本機を工場出荷時設定にリセットします。



「Notes」、「Documents」、「Calendar」に保存されたすべてのデータが消去されます。

取扱説明書

本機の取扱説明書（本書）を表示します。

9 故障かなと思ったら

症状	解決法	参照ページ
電源ボタンを押しても画面が動作しない	バッテリー残量がなくなっていませんか。充電してください。	充電する
電源が落ちる	スリープまでの時間が短く設定されていませんか。「設定」からスリープまでの時間を設定し直してください。	オートスリープ機能を設定する
フリーズする、操作ができない	メモリが不足して処理が遅延していませんか。アプリ管理で「すべて消去」を選択してください。改善されない場合は、再起動してください。	電源を入れる/切る
micro SD カードが認識されない	動作確認済み以外の micro SD カードを使っていませんか。弊社動作確認済みの micro SD カードを使用してください。	https://kingjim.jp/frn10_sd/
画面表示に時間がかかる、画面表示が薄い	極度の寒冷地で使用する場合は画面表示に遅延が発生することがあります。 また動作環境内であっても寒冷地で使用すると画面表示が薄くなることがあります。	12 仕様
描線がペン先からずれる	キャリブレーションをおこなってください。	キャリブレーション（タッチ補正）機能
消した描線の残像が残る	電子ペーパーの特性によるもので、異常ではありません。タスクバーの「リフレッシュ」を実行し、残像を削除してください。	タスクバー
ドキュメントが表示されない	本機では未対応の拡張子ではありませんか。Epub 形式（.epub）、PDF 形式（.pdf）のファイルを表示できます。	—

10 お手入れ

本機を長くお使いいただくため、定期的にお手入れをしてください。

本体

やわらかい乾いた布（クリーニングクロスなど）でほこりや油脂を軽く拭き取ってください。本製品にベンジン/シンナー/アルコールなどの溶剤や化学薬品、洗剤などを用いると外装や文字が変質するおそれがありますので使用しないでください。

デジタルペン

本機の機能を十分に発揮するために、芯は定期的に交換してください。芯先が 1mm以下になったら交換の目安です。交換せず使用し続けるとデジタルペン本体が画面に接触し画面を傷つける原因となります。

交換の際には必ず付属の芯抜きを使用してください。付属品以外を使用するとデジタルペン本体を傷つける原因となります。

11 廃棄

本製品は、国や地方自治体等が定める規定に従って廃棄してください。

また、廃棄する際は、個人情報保護の観点から必ず工場出荷時の設定に戻してから廃棄してください（「リセット」を参照してください）。

12 仕様

本体	画面	6.8 型 電子ペーパーディスプレイ（16 階調グレースケール）
	画面解像度	1,440×1,080 ドット （265dpi）
	タッチパネル	電磁誘導方式＋静電容量方式
	フロントライト	あり（明るさ/色温度調整可）
	本体メモリ	32GB ※システム領域含む
	インターフェイス	USB2.0（Type-C）
	対応記録メディア	micro SD カード（最大容量 2GB）、micro SDHC カード（最大容量 32GB）
	外形寸法	132(W)×175(Ｈ)×10(Ｄ)mm
	質量	約 240g（ペン含む）
	無線 LAN	IEEE802.11b/g/n （2.4GHz 帯）
電源	バッテリー	リチウムイオンポリマー
	使用時間	約 10 日間（ノートの記入：1 日 15 分間/PDF の閲覧：1 日 60 分間） ※フロントライト、Wi-Fi オフ時。使用環境や設定などで変化します。
	充電時間	約 140 分 ※使用環境や設定などで変化します。
動作環境		温度:10 ～ 35℃ 湿度:30 ～ 80%（非結露）
保存環境		温度:-10 ～ 50℃ 湿度:5 ～ 80%（非結露）
対応 OS		Windows10(32/64bit 版)日本語版　最新バージョン mac OS 10.15 以降 ※mac OS でのファイル閲覧には、Android File Transfer のインストールが必要です。 ※OS をアップグレードしたパソコンでは正しく動作しないことがあります。

13 アフターサービス

保証書

保証書は同梱のクイックスタートガイドに含まれています。販売店・お買い上げ年月日などの記入をお確かめのうえ、保証書と保証規定の内容をよくお読みになり、大切に保管してください。

修理に出すときは

保証期間内は、保証規定に基づいて修理いたします。製品および保証書をお買い上げ販売店までお持ちください。保証期間後も、修理によって使用可能なときは、ご要望により有償で修理いたします。商品をお買い上げ販売店までお持ちください。

なお、修理・検査を行うと、保存されているデータなどが消去されます。また、修理のとき一部代替部品を使わせていただくことがあります。あらかじめご了承ください。

お客様登録のお願い

このたびはキングジム製品をお買い上げいただき、ありがとうございます。お客様登録をすると、製品・サービスに関する情報提供やお問い合わせの受付など、キングジムがご提供するサポート・サービスを受けることができます。

お客様の個人情報の取り扱いについて
お客様からいただいた個人情報は、以下の目的で使用し、厳正な管理をいたします。 **サービスやサポートのご提供・商品のご案内・統計情報としての利用・製品の改善等** なお、当社の個人情報の取り扱いの詳細につきましては、下記の当社ホームページをご覧ください。

お客様登録はこちらから
▶ http://kingjim.jp/user/

14 お問い合わせ

アフターサービスについてご不明な点やご相談は、お買い上げ販売店、キングジム商品取扱店または当社お客様相談室にお問い合わせください。

フリーダイヤル（全国共通）　ナットクのパートナー
お客様相談室 0120-79-8107

FAXからの場合 **0120-79-8102**
携帯電話からの場合 **0570-06-4759** ※通話料お客様負担
受付時間：平日（月～金曜日）午前 9:00～午後 5:00

アンケート実施中
http://kj-q.com
抽選で謝礼を進呈いたします
※PC、スマホ、タブレットのみ対応

デジタルノート「フリーノ」FRN10 取扱説明書

2021 年 6月 第2版

株式会社キングジム

〒101-0031 東京都千代田区東神田二丁目 10 番 18 号

http://www.kingjim.co.jp/

©2020 KING JIM 16-② 2021.6